Ｒ６海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務

町道玉笠線（玉笠橋）他

海部郡海陽町小川字樫ノ瀬他

第２編　玉笠橋補修設計

設計図面

令和７年９月

公益財団法人　徳島県建設技術センター

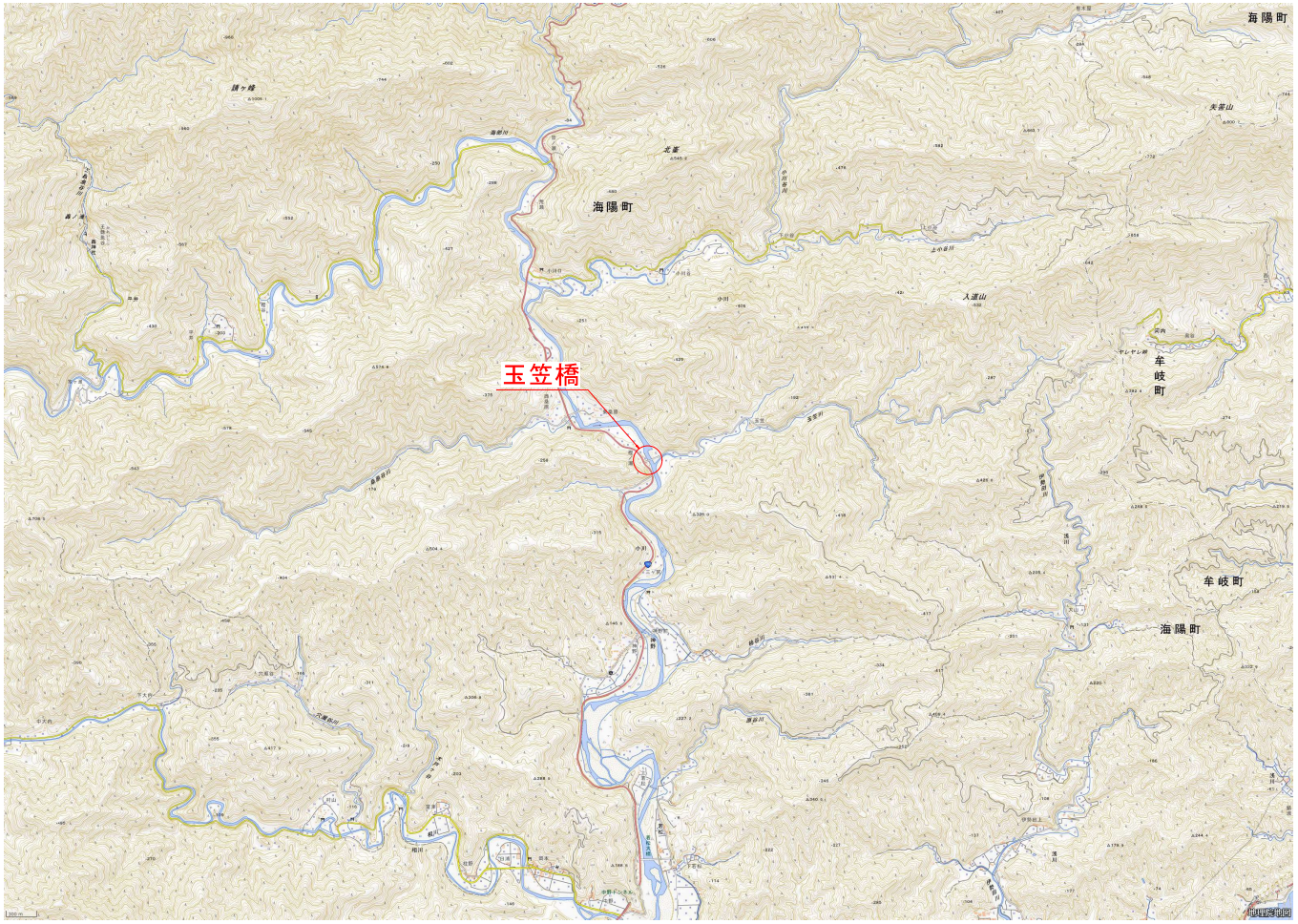
四国建設コンサルタント株式会社

ISO9001（MSA-QS-305）・14001（MSA-ES-117）認証取得

R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務			
玉笠橋【全44葉】			
1.	橋梁位置図	26.	下部工補修詳細図(その9)
2.	補修一般図	27.	下部工補修詳細図(その10)
3.	上部工補修詳細図(その1)	28.	下部工補修詳細図(その11)
4.	上部工補修詳細図(その2)	29.	下部工補修詳細図(その12)
5.	上部工補修詳細図(その3)	30.	下部工補修詳細図(その13)
6.	上部工補修詳細図(その4)	31.	橋面補修詳細図
7.	上部工補修詳細図(その5)	32.	伸縮装置補修詳細図
8.	上部工補修詳細図(その6)	33.	橋脚梁部拡幅工詳細図(その1)
9.	上部工補修詳細図(その7)	34.	橋脚梁部拡幅工詳細図(その2)
10.	上部工補修詳細図(その8)	35.	橋脚梁部拡幅工詳細図(その3)
11.	上部工補修詳細図(その9)	36.	橋脚根固工詳細図(その1)
12.	上部工補修詳細図(その10)	37.	橋脚根固工詳細図(その2)
13.	上部工補修詳細図(その11)	38.	橋脚根固工詳細図(その3)
14.	上部工補修詳細図(その12)	39.	防護柵取替工詳細図(その1)
15.	上部工補修詳細図(その13)	40.	防護柵取替工詳細図(その2)
16.	上部工補修詳細図(その14)	41.	防護柵取替工詳細図(その3)
17.	上部工補修詳細図(その15)	42.	施工計画図(その1)
18.	下部工補修詳細図(その1)	43.	施工計画図(その2)
19.	下部工補修詳細図(その2)	44.	施工計画図(その3)
20.	下部工補修詳細図(その3)		
21.	下部工補修詳細図(その4)		
22.	下部工補修詳細図(その5)		
23.	下部工補修詳細図(その6)		
24.	下部工補修詳細図(その7)		
25.	下部工補修詳細図(その8)		

橋梁位置図 S=1:25000

玉笠橋



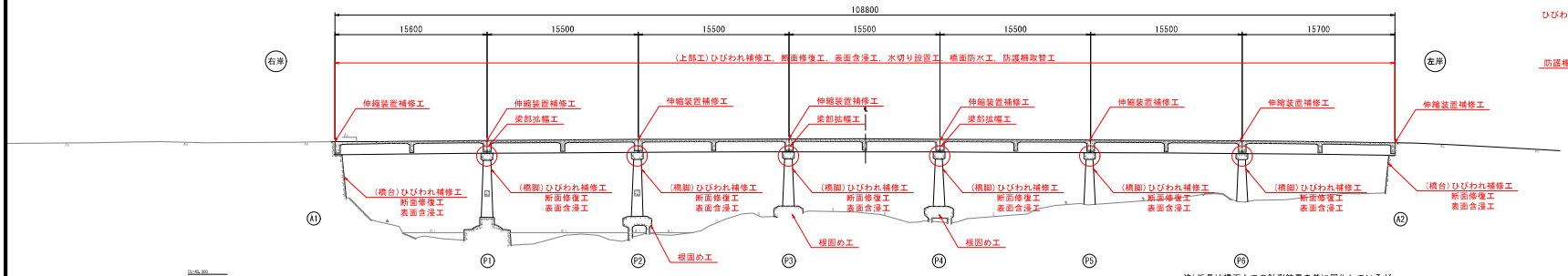
出典：国土地理院発行2.5万分の1地形図 電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	橋梁位置図		
縮尺	1:25000	図面番号	1 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

補修一般図 S=1:250

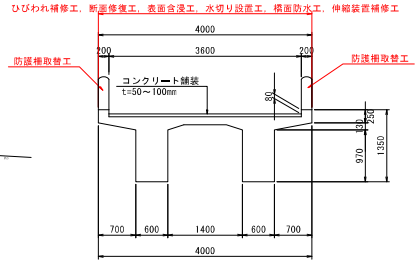
側面図



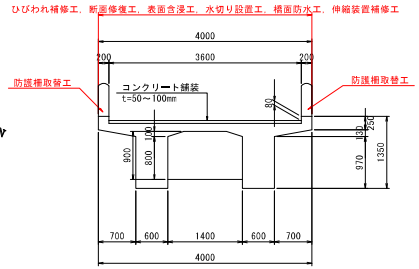
注）桁長は橋面上での計測結果を基に図化しているが、
道関部のコンクリート打設面が勾配となっていないため、
主桁側面を計測した場合には桁長が異なる点に留意すること。

上部工断面図 S=1:50

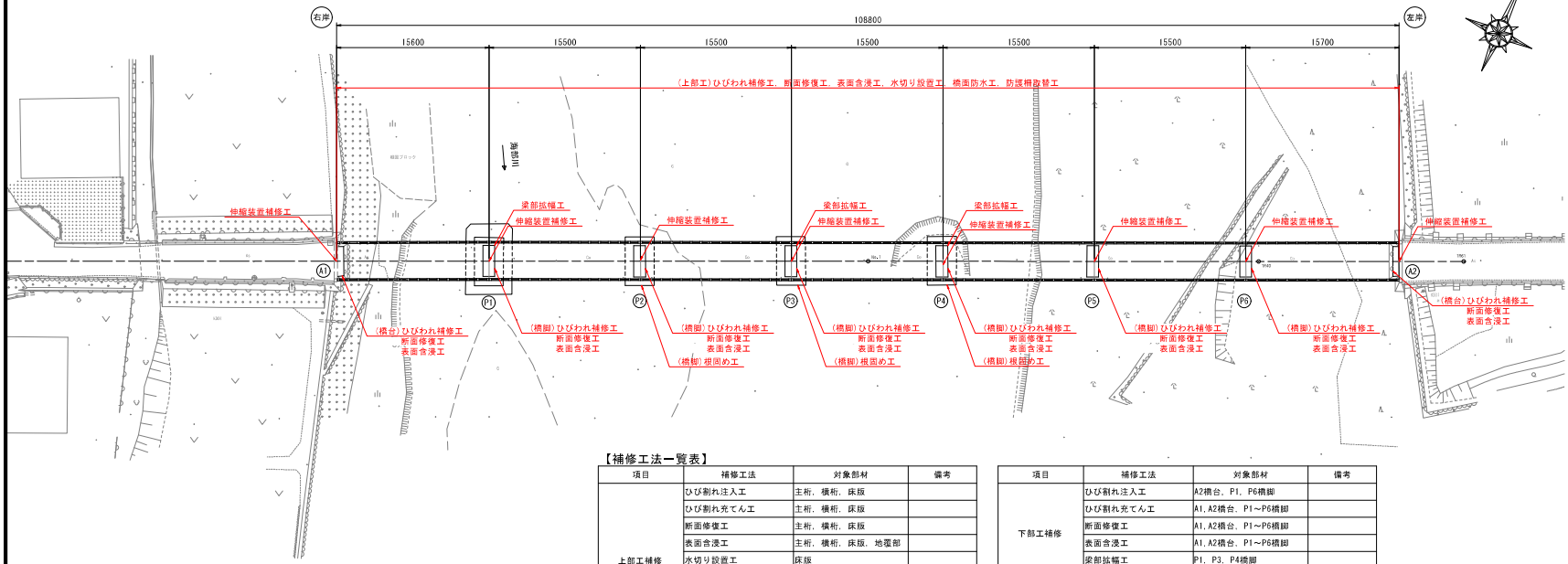
（標準部）



（横桁部）



平面図



【補修工法一覧表】

項目	補修工法	対象部材	備考
上部工補修	ひび割れ注入工	主桁，横桁，床版	
	ひび割れ充てん工	主桁，横桁，床版	
	断面修復工	主桁，横桁，床版	
	表面含浸工	主桁，横桁，床版，地覆部	
	水切り設置工	床版	
	伸縮装置補修工	A1，A2橋台上，P1～P6橋脚上	
	高欄・防護柵取替工	防護柵	
	地覆部改良工	地覆部	
	橋面防水工，舗装打換工	橋面	

項目	補修工法	対象部材	備考
下部工補修	ひび割れ注入工	A2橋台，P1，P6橋脚	
	ひび割れ充てん工	A1，A2橋台，P1～P6橋脚	
	断面修復工	A1，A2橋台，P1～P6橋脚	
	表面含浸工	A1，A2橋台，P1～P6橋脚	
	梁部拡幅工	P1，P3，P4橋脚	
	洗掘対策工（根固め工）	P2～P4橋脚	

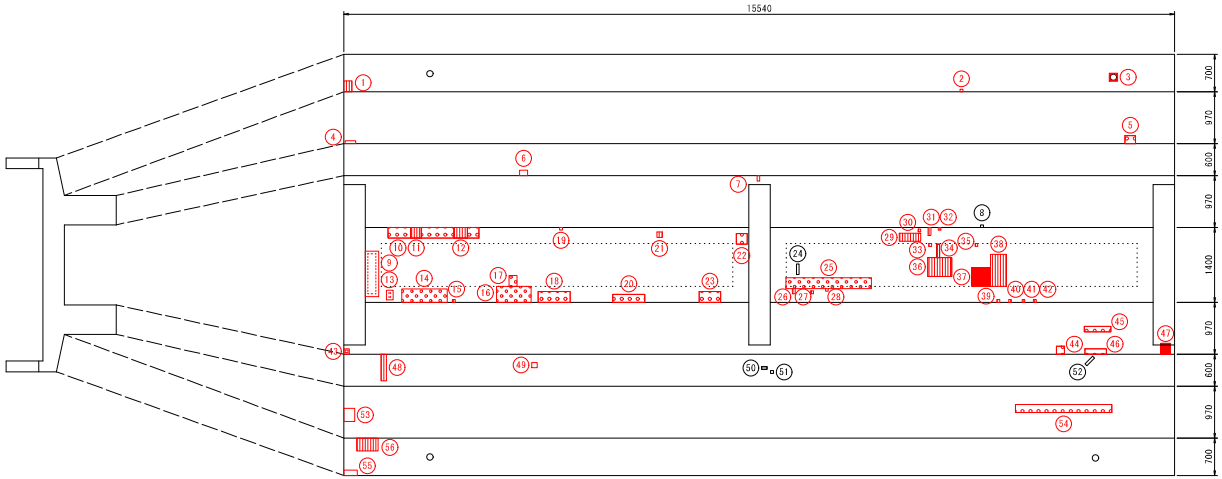
基本条件		
路線名		町道玉笠線
架橋位置		徳島県海部郡海陽町小川字玉笠
橋梁名		玉笠橋
交差条件		海部川（徳島県管理）
供用開始		1963年[S38年]
適用示方書		昭和31年
耐荷荷重		TL-14・2等橋
占用物件		なし
構造概要		
橋長		108.855m（実測値）
桁長		15.54+15.50+15.40+15.56+15.54+15.51+15.72
斜角		なし
幅員構成	全幅員	4.00m
	有効幅員	3.60m（両側地覆W=0.20m）
構造形式	上部工形式	単純RCT桁橋7連
	下部工形式	重力式橋台、柱橋脚2柱円
	基礎工形式	既製RC杭基礎
	舗装	コンクリート舗装 t=50～100mm
補修工事及び点検履歴		
点検履歴		2020年：定期点検
		2016年：定期点検

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務
路線名等	町道玉笠線
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）
図面名	補修一般図
縮尺	1:250　図面番号　2 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター

上部工補修詳細図（その1） S=1:50

（第1径間）断面修復工



横桁0102
中間横桁（終点）

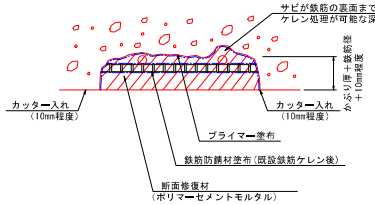


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

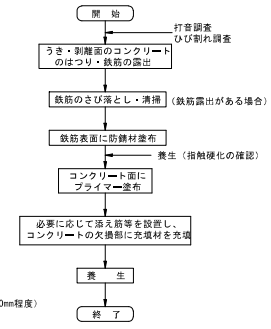
断面修復工

部材名称	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0101	1	鉄筋露出	200.00	150.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0101	2	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0101	3	剥離	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
主桁0101	4	剥離	50.00	200.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0102	5	豆板	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0101	6	剥離	100.00	150.00	50.000	0.0150	0.0008
主桁0101	7	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0102	8	木片混入	50.00	50.00	-	0.0025	-
床版0201	9	剥離	850.00	250.00	50.000	0.2125	0.0106
床版0201	10	豆板	200.00	1700.00	50.000	0.3400	0.0170
床版0201	11	鉄筋露出	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	12	鉄筋露出	200.00	250.00	50.000	0.0500	0.0025
床版0201	13	剥離	180.00	130.00	50.000	0.0234	0.0012
床版0201	14	豆板	250.00	850.00	50.000	0.2125	0.0106
床版0201	15	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	16	豆板	300.00	650.00	50.000	0.1950	0.0098
床版0201	17	豆板	200.00	150.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0201	18	豆板	200.00	600.00	50.000	0.1200	0.0060
床版0201	19	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	20	豆板	150.00	600.00	50.000	0.0900	0.0045
床版0201	21	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0201	22	剥離	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	23	剥離	200.00	400.00	50.000	0.0800	0.0040
床版0202	24	木片混入	200.00	50.00	-	0.0100	-
床版0202	25	豆板	1600.00	200.00	50.000	0.3200	0.0160
床版0202	26	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	27	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	28	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	29	鉄筋露出	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0202	30	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	31	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
床版0202	32	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	33	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	34	鉄筋露出	250.00	50.00	50.000	0.0125	0.0006
床版0202	35	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	36	鉄筋露出	350.00	450.00	50.000	0.1575	0.0079
床版0202	37	うき	350.00	350.00	50.000	0.1225	0.0061
床版0202	38	鉄筋露出	600.00	300.00	50.000	0.1800	0.0090
床版0202	39	鉄筋露出	100.00	150.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	40	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	41	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	42	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
主桁0201	43	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0202	44	剥離	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
主桁0202	45	豆板	100.00	500.00	50.000	0.0500	0.0025
主桁0202	46	豆板	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
主桁0202	47	うき	200.00	180.00	50.000	0.0360	0.0018
主桁0201	48	鉄筋露出	500.00	100.00	50.000	0.0500	0.0025
主桁0201	49	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0202	50	木片混入	50.00	100.00	-	0.0050	-
主桁0202	51	木片混入	50.00	50.00	-	0.0025	-
主桁0202	52	木片混入	50.00	200.00	-	0.0100	-
主桁0201	53	欠損	250.00	200.00	50.000	0.0500	0.0025
主桁0202	54	豆板	150.00	1800.00	50.000	0.2700	0.0135
床版0301	55	剥離	100.00	250.00	50.000	0.0250	0.0013
床版0301	56	鉄筋露出	240.00	400.00	50.000	0.0960	0.0048
横桁0102	57	豆板	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
横桁0102	58	豆板	150.00	300.00	50.000	0.0450	0.0023

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



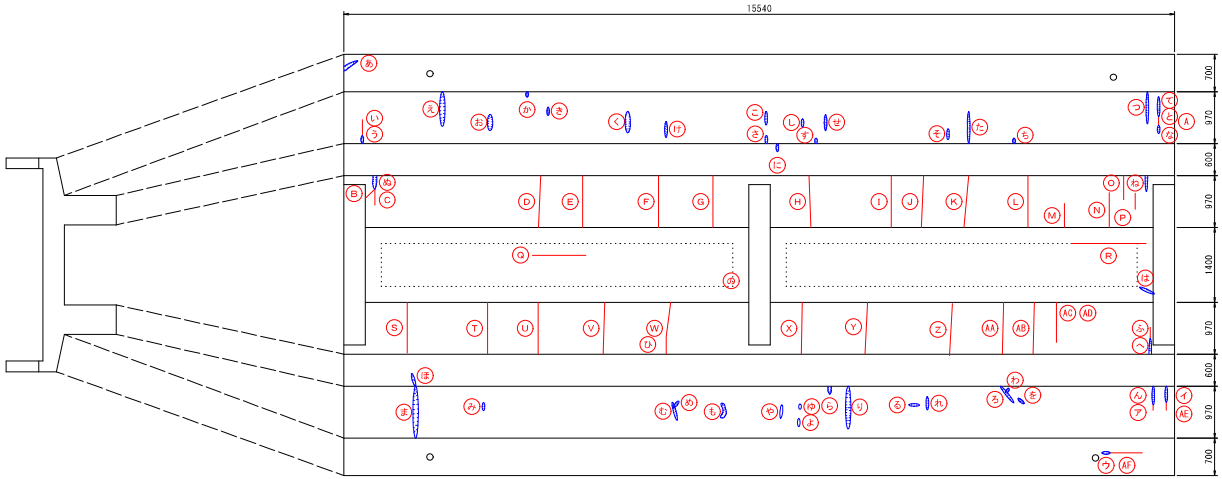
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務
路線名等	町道玉笠線
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）
図面名	上部工補修詳細図（その1）
縮尺	1:50　図面番号　3 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター

上部工補修詳細図（その2） S=1:50

（第1径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0101
端横桁(A1)



横桁0102
中間横桁(起点)



横桁0102
中間横桁(終点)



横桁0103
端横桁(P1)



損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

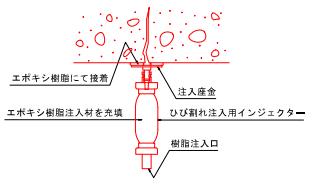
ひびわれ注入工

部材名称	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0102	A	ひびわれ	0.50	0.15
主桁0101	B	ひびわれ	0.80	0.30
主桁0101	C	ひびわれ	0.50	0.25
主桁0101	D	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	E	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	F	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	G	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	H	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	I	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	J	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	K	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	L	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	M	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0102	N	ひびわれ	0.20	0.65
主桁0102	O	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0102	P	ひびわれ	0.20	0.30
床版0201	Q	床版ひびわれ	0.20	1.00
床版0202	R	床版ひびわれ	0.20	1.40
主桁0201	S	ひびわれ	0.20	0.95
主桁0201	T	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	U	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	V	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	W	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	X	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	Y	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	Z	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AA	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AB	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AC	ひびわれ	0.20	0.75
主桁0202	AD	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0202	AE	ひびわれ	0.30	0.15
床版0301	AF	床版ひびわれ	0.20	0.60
横桁0102	AG	ひびわれ	0.20	0.40

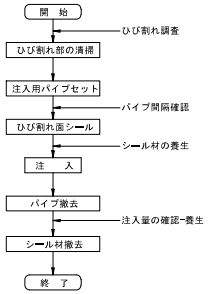
ひびわれ充填工

部材名称	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
床版0101	あ	遊離石灰	—	0.30
主桁0101	い	ひびわれ	1.00	0.30
主桁0101	う	遊離石灰	—	0.15
主桁0101	え	遊離石灰	—	0.65
主桁0101	お	遊離石灰	—	0.30
主桁0101	か	遊離石灰	—	0.10
主桁0101	き	遊離石灰	—	0.10
主桁0101	く	遊離石灰	—	0.40
主桁0101	け	遊離石灰	—	0.30
主桁0201	こ	遊離石灰	—	0.25
主桁0201	さ	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	し	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	す	遊離石灰	—	0.10
主桁0102	せ	遊離石灰	—	0.30
主桁0102	そ	遊離石灰	—	0.20
主桁0102	た	遊離石灰	—	0.60
主桁0102	ち	遊離石灰	—	0.10
主桁0102	つ	遊離石灰	—	0.60
主桁0102	て	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	と	遊離石灰	—	0.20
主桁0102	な	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	に	遊離石灰	—	0.15
主桁0101	ぬ	遊離石灰	—	0.25
主桁0102	ね	遊離石灰（鉧汁）	—	0.30
床版0201	の	床版ひびわれ	5.00	0.40
床版0202	は	遊離石灰	—	0.30
主桁0201	ひ	遊離石灰	—	0.10
主桁0202	ふ	ひびわれ	1.20	0.20
主桁0202	へ	遊離石灰	—	0.30
主桁0201	ほ	遊離石灰	—	0.25
主桁0201	ま	遊離石灰	—	0.95
主桁0201	み	遊離石灰	—	0.15
主桁0201	む	遊離石灰	—	0.35
主桁0201	め	遊離石灰	—	0.15
主桁0201	も	遊離石灰	—	0.25
主桁0202	や	遊離石灰	—	0.25
主桁0202	ゆ	遊離石灰	—	0.10
主桁0202	よ	遊離石灰	—	0.15
主桁0202	ら	遊離石灰	—	0.15
主桁0202	り	遊離石灰	—	0.80
主桁0202	る	遊離石灰	—	0.20
主桁0202	れ	遊離石灰	—	0.25
主桁0202	ろ	遊離石灰	—	0.40
主桁0202	わ	遊離石灰	—	0.10
主桁0202	を	遊離石灰	—	0.15
主桁0202	ん	遊離石灰	—	0.35
主桁0202	ア	ひびわれ	1.00	0.35
主桁0202	イ	遊離石灰	—	0.30
床版0301	ウ	遊離石灰	—	0.15
横桁0101	エ	遊離石灰	—	0.35
横桁0103	オ	遊離石灰	—	0.30
横桁0103	カ	遊離石灰	—	0.30

ひびわれ注入工詳細図



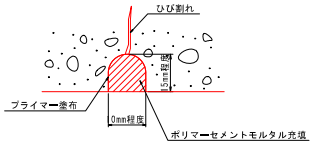
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



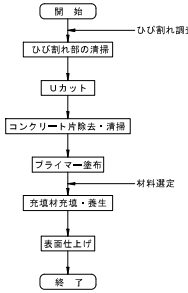
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Uカット工法の施工要領〕



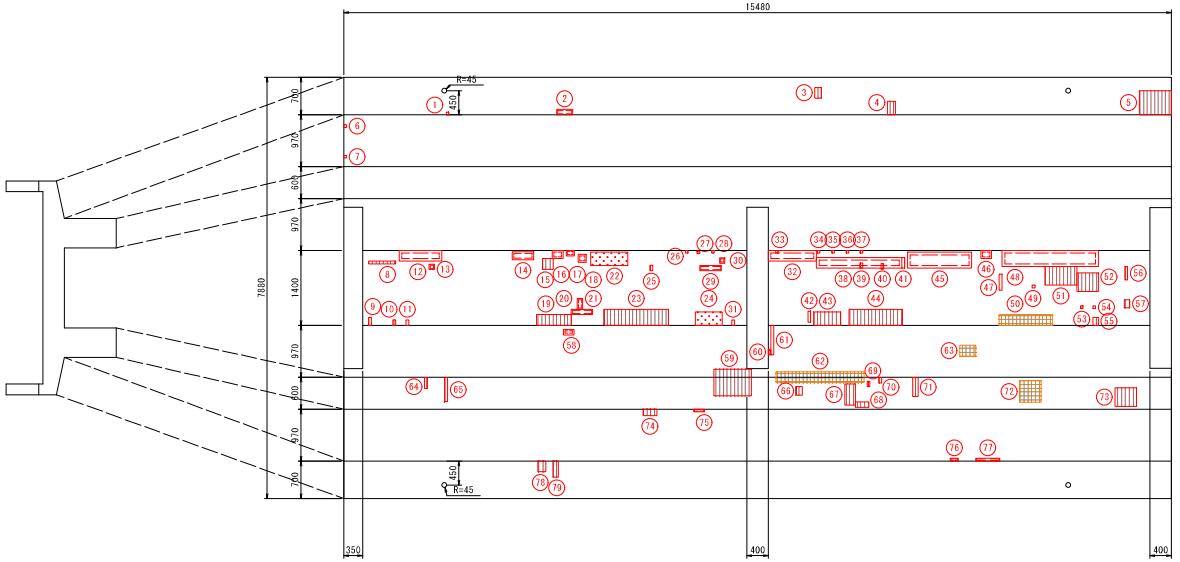
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務
路線名等	町道玉笠線
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）
図面名	上部工補修詳細図（その2）
縮尺	1:50　図面番号　4 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター

上部工補修詳細図（その3） S=1:50

（第2径間）断面修復工



横桁0101
端横桁（P1）



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0102
中間横桁（終点）



横桁0103
端横桁（P2）



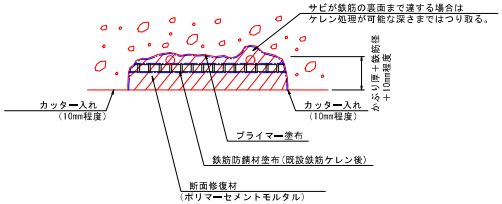
損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

断面修復工

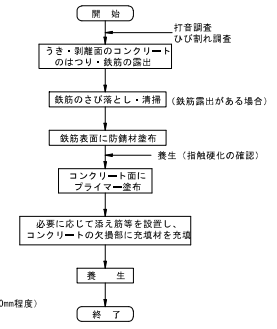
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0101	1	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0101	2	剥離	100.00	300.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0101	3	鉄筋露出	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
床版0101	4	鉄筋露出	250.00	150.00	50.000	0.0375	0.0019
床版0101	5	鉄筋露出	450.00	600.00	50.000	0.2700	0.0135
主桁0101	6	剥離	50.00	50.00	60.000	0.0025	0.0002
主桁0101	7	剥離	50.00	50.00	60.000	0.0025	0.0002
床版0201	8	鉄筋露出	50.00	500.00	50.000	0.0250	0.0013
床版0201	9	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
床版0201	10	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0201	11	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0201	12	剥離	200.00	800.00	50.000	0.1600	0.0080
床版0201	13	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0201	14	剥離	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0201	15	鉄筋露出	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	16	剥離	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0201	17	剥離	100.00	150.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0201	18	剥離	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
床版0201	19	鉄筋露出	200.00	650.00	50.000	0.1300	0.0065
床版0201	20	剥離	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
床版0201	21	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	22	豆板	250.00	700.00	50.000	0.1750	0.0088
床版0201	23	鉄筋露出	300.00	1700.00	50.000	0.3600	0.0180
床版0201	24	豆板	250.00	500.00	50.000	0.1250	0.0063
床版0201	25	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0201	26	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	27	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	28	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	29	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	30	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0201	31	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	32	剥離	200.00	900.00	50.000	0.1800	0.0090
床版0202	33	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	34	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	35	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	36	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	37	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	38	剥離	200.00	1600.00	50.000	0.3200	0.0160
床版0202	39	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	40	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	41	鉄筋露出	200.00	50.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0202	42	鉄筋露出	200.00	50.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0202	43	鉄筋露出	250.00	500.00	50.000	0.1250	0.0063
床版0202	44	鉄筋露出	300.00	1000.00	50.000	0.3000	0.0150
床版0202	45	剥離	300.00	1200.00	50.000	0.3600	0.0180
床版0202	46	剥離	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0202	47	鉄筋露出	300.00	50.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	48	剥離	300.00	1800.00	50.000	0.5400	0.0270
床版0202	49	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0202	50	うき	200.00	1000.00	50.000	0.2000	0.0100
床版0202	51	鉄筋露出	350.00	600.00	50.000	0.2100	0.0105
床版0202	52	鉄筋露出	350.00	400.00	50.000	0.1400	0.0070
床版0202	53	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	54	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	55	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	56	鉄筋露出	250.00	50.00	50.000	0.0125	0.0006
床版0202	57	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
主桁0201	58	剥離	100.00	200.00	50.000	0.0200	0.0010
主桁0201	59	鉄筋露出	500.00	700.00	60.000	0.3500	0.0210
主桁0202	60	剥離	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0202	61	鉄筋露出	550.00	50.00	50.000	0.0275	0.0014
主桁0202	62	うき	200.00	1650.00	50.000	0.3300	0.0165
主桁0202	63	うき	200.00	300.00	50.000	0.0600	0.0030
主桁0201	64	鉄筋露出	200.00	50.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0201	65	鉄筋露出	450.00	50.00	50.000	0.0225	0.0011
主桁0202	66	鉄筋露出	160.00	110.00	50.000	0.0176	0.0009
主桁0202	67	鉄筋露出	400.00	200.00	50.000	0.0800	0.0040
主桁0202	68	鉄筋露出	100.00	250.00	50.000	0.0250	0.0013
主桁0202	69	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0202	70	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0202	71	鉄筋露出	350.00	100.00	50.000	0.0350	0.0018
主桁0202	72	うき	400.00	400.00	50.000	0.1600	0.0080
主桁0202	73	鉄筋露出	350.00	400.00	50.000	0.1400	0.0070
主桁0201	74	鉄筋露出	120.00	250.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0701	75	剥離	50.00	200.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0202	76	剥離	50.00	150.00	50.000	0.0075	0.0004
主桁0202	77	剥離	50.00	450.00	50.000	0.0225	0.0011
床版0201	78	鉄筋露出	200.00	150.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0201	79	鉄筋露出	300.00	100.00	50.000	0.0300	0.0015
橫桁0101	80	豆板	50.00	200.00	50.000	0.0100	0.0005
橫桁0101	81	木片混入	50.00	100.00	－	0.0050	－
橫桁0102	82	鉄筋露出	50.00	100.00	50.000	0.0050	0.0003
橫桁0102	83	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
橫桁0102	84	剥離	100.00	150.00	50.000	0.0150	0.0008
橫桁0103	85	うき	400.00	1400.00	50.000	0.5600	0.0280

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



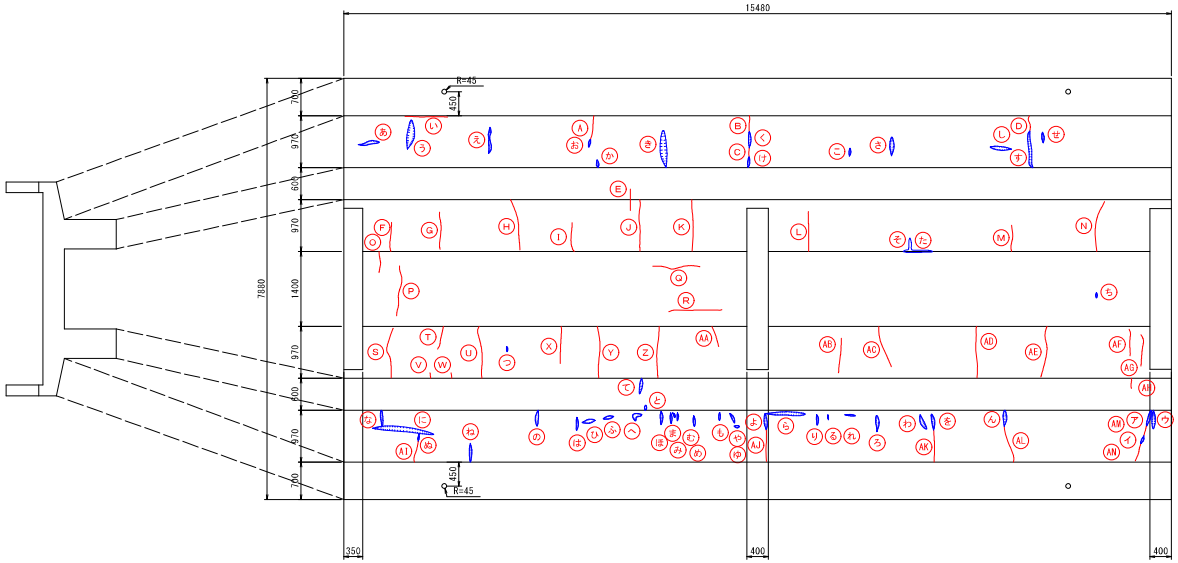
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その3）		
縮尺	1:50	図面番号	5 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その4） S=1:50

（第2径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

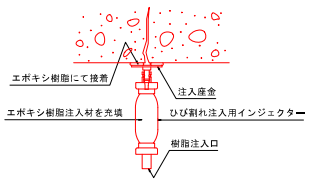
ひびわれ注入工

部材	箇所	種別	幅 W (mm)	延長 L (m)
主桁0101	A	ひびわれ	0.30	0.45
主桁0101	B	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0101	C	ひびわれ	0.20	0.17
主桁0102	D	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0101	E	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	F	ひびわれ	0.30	0.55
主桁0101	G	ひびわれ	0.40	0.70
主桁0101	H	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	I	ひびわれ	0.30	0.55
主桁0101	J	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	K	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	L	ひびわれ	0.20	0.75
主桁0102	M	ひびわれ	0.30	0.50
主桁0102	N	ひびわれ	0.40	0.97
床版0201	O	床版ひびわれ	0.20	0.40
床版0201	P	床版ひびわれ	0.20	0.95
床版0201	Q	床版ひびわれ	0.20	0.90
床版0201	R	床版ひびわれ	0.20	1.00
主桁0201	S	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	T	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0201	U	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	V	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0201	W	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0201	X	ひびわれ	0.20	0.70
主桁0201	Y	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	Z	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AA	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	AB	ひびわれ	0.20	0.55
主桁0202	AC	ひびわれ	0.20	0.80
主桁0202	AD	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AE	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AF	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0202	AG	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	AH	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0201	AI	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	AJ	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	AK	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	AL	ひびわれ	0.20	0.70
主桁0202	AM	ひびわれ	0.30	0.20
主桁0202	AN	ひびわれ	0.30	0.35

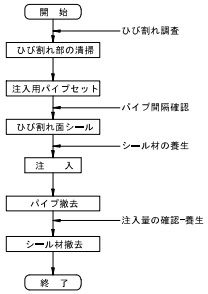
ひびわれ充填工

部材	箇所	種別	幅 W (mm)	延長 L (m)
主桁0101	あ	遊離石灰	-	0.40
主桁0101	い	ひびわれ	2.00	0.80
主桁0101	う	遊離石灰	-	0.55
主桁0101	え	遊離石灰	-	0.50
主桁0101	お	遊離石灰	-	0.15
主桁0101	か	遊離石灰	-	0.15
主桁0101	き	遊離石灰	-	0.70
主桁0101	く	遊離石灰	-	0.30
主桁0101	け	遊離石灰	-	0.20
主桁0102	こ	遊離石灰	-	0.15
主桁0102	さ	遊離石灰	-	0.35
主桁0102	し	遊離石灰	-	0.40
主桁0102	す	遊離石灰	-	0.70
主桁0102	せ	遊離石灰	-	0.20
主桁0102	そ	遊離石灰	-	0.25
主桁0102	た	遊離石灰	-	0.55
床版0202	ち	遊離石灰	-	0.10
主桁0201	つ	遊離石灰	-	0.10
主桁0201	て	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	と	遊離石灰	-	0.10
主桁0201	な	遊離石灰	-	0.30
主桁0201	に	遊離石灰	-	1.15
主桁0201	ぬ	遊離石灰	-	0.15
主桁0201	ね	遊離石灰	-	0.35
主桁0201	の	遊離石灰	-	0.30
主桁0201	は	遊離石灰	-	0.25
主桁0201	ひ	遊離石灰	-	0.25
主桁0201	ふ	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	へ	遊離石灰	-	0.25
主桁0201	ほ	遊離石灰	-	0.25
主桁0201	ま	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	み	遊離石灰	-	0.10
主桁0201	む	遊離石灰	-	0.15
主桁0201	め	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	も	遊離石灰	-	0.15
主桁0201	や	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	ゆ	遊離石灰	-	0.10
主桁0202	よ	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	ら	遊離石灰	-	0.75
主桁0202	り	遊離石灰	-	0.20
主桁0202	る	遊離石灰	-	0.10
主桁0202	れ	遊離石灰	-	0.20
主桁0202	ろ	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	わ	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	を	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	ん	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	ア	遊離石灰	-	0.30
主桁0202	イ	遊離石灰	-	0.15
主桁0202	ウ	遊離石灰	-	0.35

ひびわれ注入工詳細図



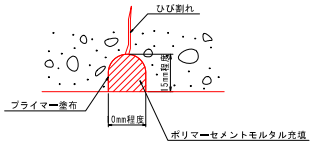
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



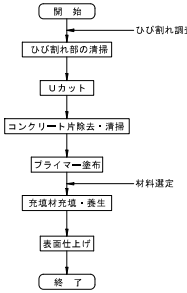
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Uカット工法の施工要領〕



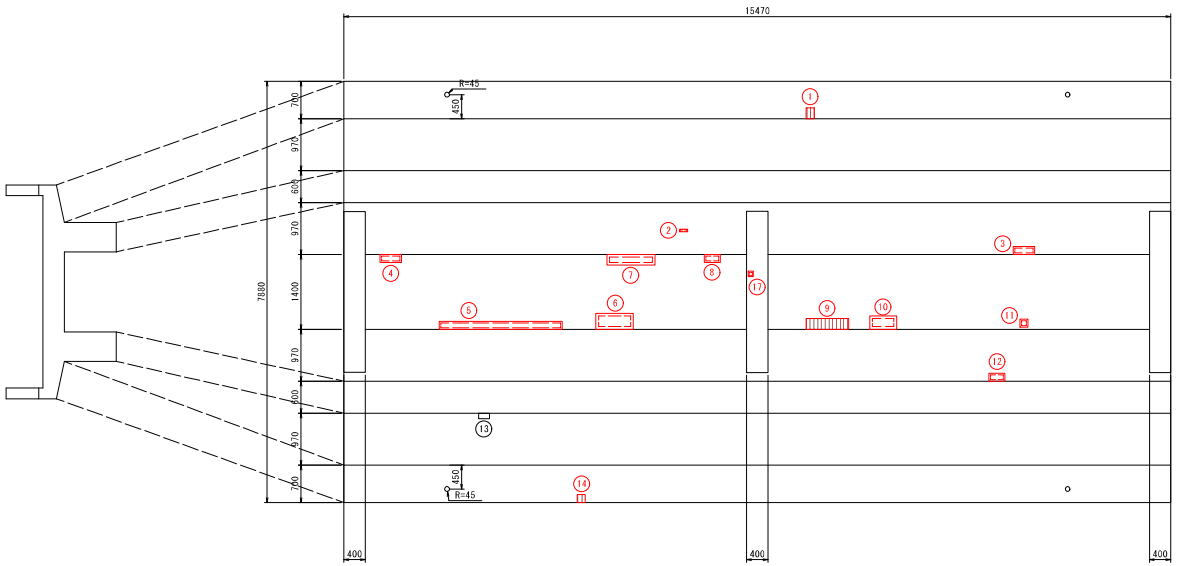
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その4）		
縮尺	1:50	図面番号	6 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人 徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その5） S=1:50

（第3径間）断面修復工



横桁0101
端横桁（P2）



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0102
中間横桁（終点）

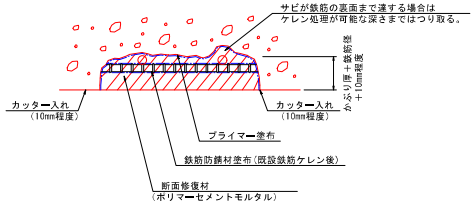


横桁0103
端横桁（P3）

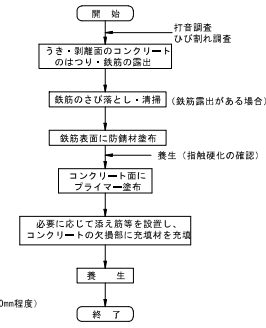


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

断面修復工

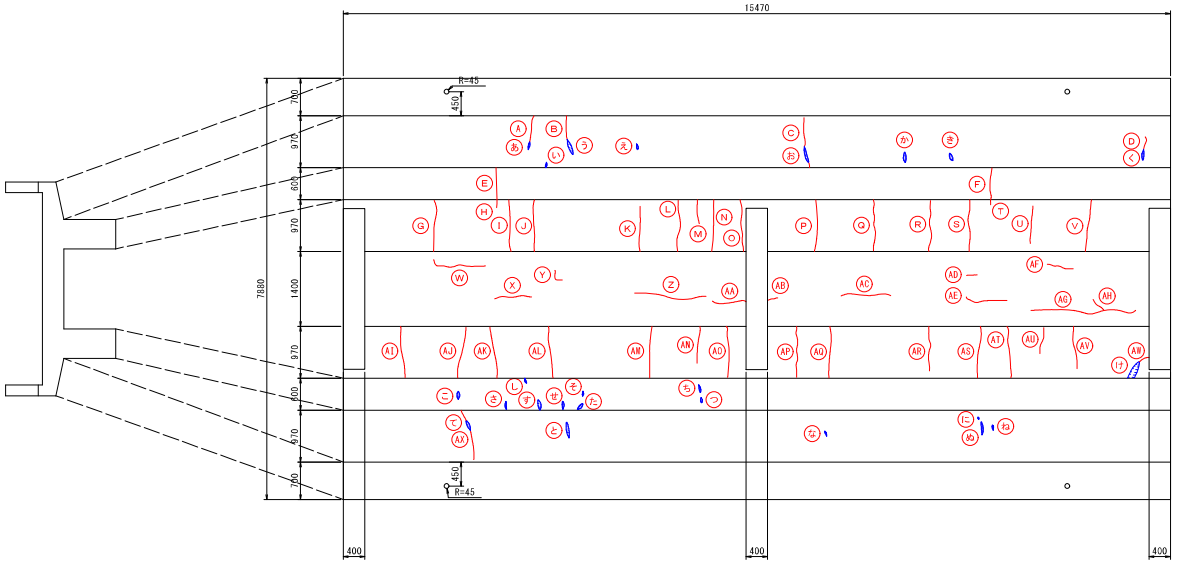
部材	箇所	種別	幅 W【mm】	延長 L【mm】	深さ t【mm】	面積 A【m2】	体積 V【m3】
床版0101	1	鉄筋露出	200.00	150.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0101	2	剥離	50.00	150.00	50.000	0.0075	0.0004
主桁0102	3	剥離	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0201	4	剥離	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0201	5	剥離	150.00	2300.00	50.000	0.3450	0.0173
床版0201	6	剥離	300.00	700.00	50.000	0.2100	0.0105
床版0201	7	剥離	200.00	900.00	50.000	0.1800	0.0090
床版0201	8	剥離	150.00	300.00	50.000	0.0450	0.0023
床版0202	9	鉄筋露出	200.00	800.00	50.000	0.1600	0.0080
床版0202	10	剥離	250.00	500.00	50.000	0.1250	0.0063
床版0202	11	剥離	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
主桁0202	12	剥離	150.00	300.00	50.000	0.0450	0.0023
主桁0201	13	木片混入	100.00	200.00	-	0.0200	-
床版0301	14	鉄筋露出	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
横桁0101	15	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
横桁0102	16	剥離	150.00	150.00	50.000	0.0225	0.0011
横桁0102	17	剥離	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
横桁0102	18	剥離	250.00	850.00	50.000	0.2125	0.0106

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その5）		
縮尺	1:50	図面番号	7 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その6） S=1:50

（第3径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0101
端横桁（P2）

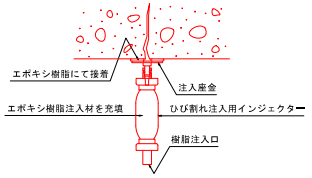
横桁0102
中間横桁（起点）

横桁0102
中間横桁（終点）

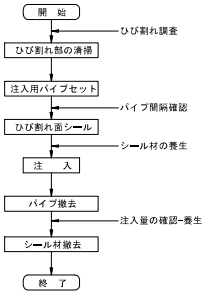
横桁0103
端横桁（P3）

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

ひびわれ注入工詳細図



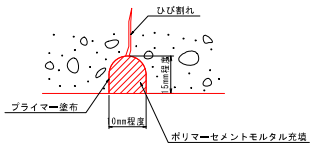
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



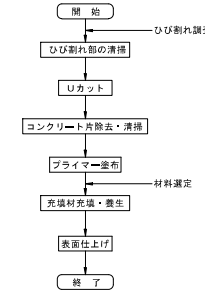
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Ｕカット工法の施工要領〕



注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ注入工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	A	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0101	B	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0102	C	ひびわれ	0.20	0.65
主桁0102	D	ひびわれ	0.70	0.25
主桁0101	E	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	F	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	G	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	H	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0101	I	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	J	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	K	ひびわれ	0.20	0.85
主桁0101	L	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	M	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0101	N	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	O	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	P	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	Q	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	R	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	S	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	T	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0102	U	ひびわれ	0.20	0.70
主桁0102	V	ひびわれ	0.20	0.97
床版0201	W	床版ひびわれ	0.20	1.05
床版0201	X	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0201	Y	床版ひびわれ	0.20	0.30
床版0201	Z	床版ひびわれ	0.20	1.35
床版0201	AA	床版ひびわれ	0.20	0.65
床版0202	AB	床版ひびわれ	0.20	0.20
床版0202	AC	床版ひびわれ	0.20	0.95
床版0202	AD	床版ひびわれ	0.20	0.20
床版0202	AE	床版ひびわれ	0.20	0.80

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
床版0202	AF	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0202	AG	床版ひびわれ	0.20	2.00
床版0202	AH	床版ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	AI	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AJ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AK	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AL	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	AM	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	AN	ひびわれ	0.30	0.70
主桁0201	AO	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AP	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AQ	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AR	ひびわれ	0.30	0.85
主桁0202	AS	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AT	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AU	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0202	AV	ひびわれ	0.30	0.80
主桁0202	AW	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0201	AX	ひびわれ	0.20	0.77
横桁0102	AY	ひびわれ	0.20	0.65
横桁0102	AZ	ひびわれ	0.30	0.30

ひびわれ充填工

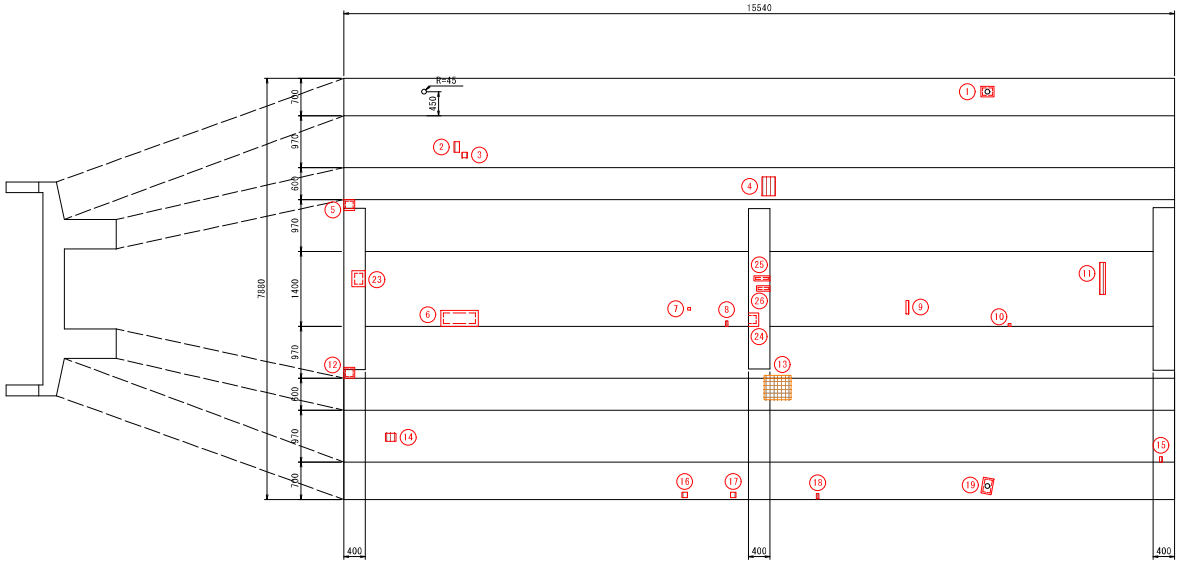
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	あ	遊離石灰	—	0.15
主桁0101	い	遊離石灰	—	0.10
主桁0101	う	遊離石灰	—	0.30
主桁0101	え	遊離石灰	—	0.10
主桁0102	お	遊離石灰	—	0.30
主桁0102	か	遊離石灰	—	0.20
主桁0102	き	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	く	遊離石灰	—	0.20
主桁0202	け	遊離石灰	—	0.35
主桁0201	こ	遊離石灰	—	0.15
主桁0201	さ	遊離石灰	—	0.15
主桁0201	し	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	す	遊離石灰	—	0.20
主桁0201	せ	遊離石灰	—	0.15
主桁0201	そ	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	た	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	ち	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	つ	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	て	遊離石灰	—	0.20
主桁0201	と	遊離石灰	—	0.30
主桁0202	な	遊離石灰	—	0.10
主桁0202	に	遊離石灰	—	0.05
主桁0202	ぬ	遊離石灰	—	0.25
主桁0202	ね	遊離石灰	—	0.10

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その6）		
縮尺	1:50	図面番号	8 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その7） S=1:50

（第4径間）断面修復工



横桁0101
端横桁（P3）



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0103
端横桁（P4）



横桁0102
中間横桁（終点）

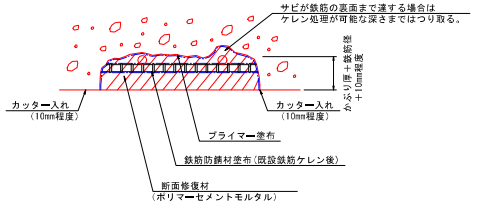


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

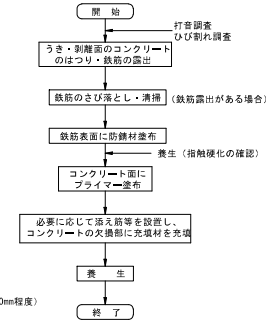
断面修復工

部材	箇所	種別	幅 W【mm】	延長 L【mm】	深さ t【mm】	面積 A【m2】	体積 V【m3】
床版0101	1	剥離	200.00	250.00	50.000	0.0500	0.0025
主桁0101	2	鉄筋露出	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
主桁0101	3	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0102	4	鉄筋露出	350.00	250.00	50.000	0.0875	0.0044
主桁0101	5	剥離	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0201	6	剥離	300.00	700.00	50.000	0.2100	0.0105
床版0201	7	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	8	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	9	鉄筋露出	250.00	50.00	50.000	0.0125	0.0006
床版0202	10	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	11	鉄筋露出	600.00	100.00	50.000	0.0600	0.0030
主桁0201	12	剥離	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
主桁0202	13	うき	450.00	500.00	50.000	0.2250	0.0113
主桁0201	14	鉄筋露出	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0202	15	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0301	16	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0301	17	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0301	18	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0301	19	剥離	200.00	300.00	50.000	0.0600	0.0030
横桁0101	20	鉄筋露出	250.00	150.00	50.000	0.0375	0.0019
横桁0101	21	剥離	50.00	500.00	50.000	0.0250	0.0013
横桁0101	22	鉄筋露出	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
横桁0101	23	剥離	300.00	250.00	50.000	0.0750	0.0038
横桁0102	24	剥離	250.00	250.00	50.000	0.0625	0.0031
横桁0102	25	剥離	100.00	300.00	50.000	0.0300	0.0015
横桁0102	26	剥離	100.00	200.00	50.000	0.0200	0.0010
横桁0102	27	豆板	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
横桁0103	28	剥離	200.00	450.00	50.000	0.0900	0.0045

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



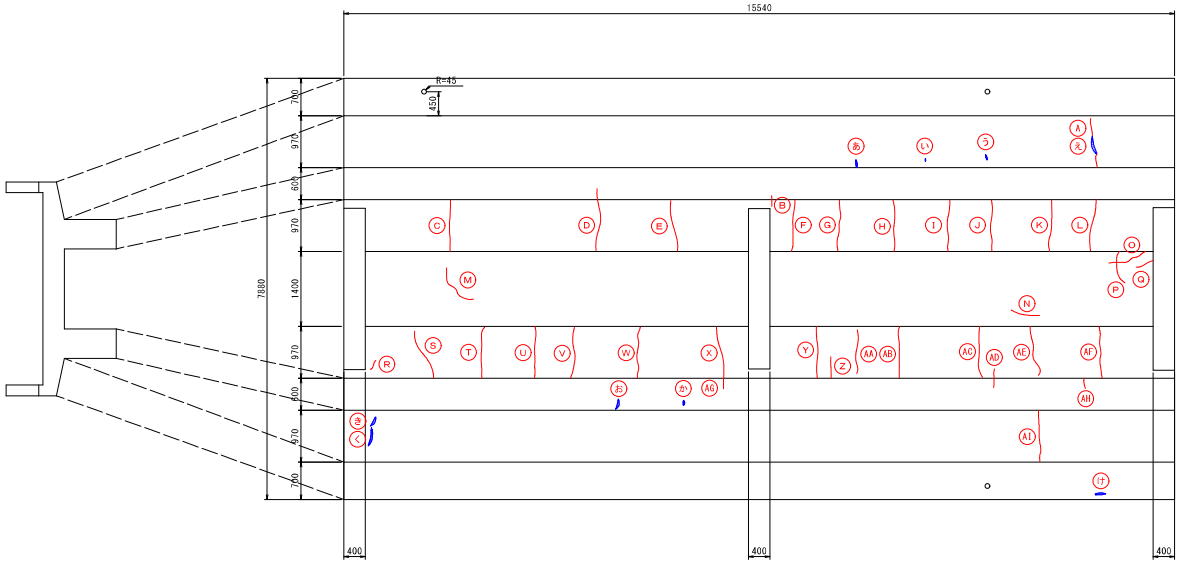
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その7）		
縮尺	1:50	図面番号	9 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その8） S=1:50

（第4径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0102
中間横桁（終点）



損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

ひびわれ注入工

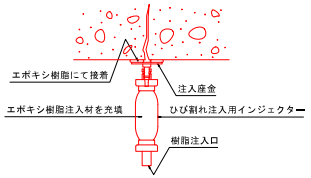
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0102	A	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	B	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0101	C	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	D	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	E	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	F	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0102	G	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	H	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	I	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	J	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	K	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	L	ひびわれ	0.20	0.97
床版0201	M	床版ひびわれ	0.20	0.90
床版0202	N	床版ひびわれ	0.20	0.55
床版0202	O	床版ひびわれ	0.20	0.75
床版0202	P	床版ひびわれ	0.20	0.65
床版0202	Q	床版ひびわれ	0.20	0.35
主桁0201	R	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0201	S	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	T	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	U	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	V	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	W	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	X	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	Y	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	Z	ひびわれ	0.20	0.40

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0202	AA	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AB	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	AC	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AD	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0202	AE	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	AF	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AG	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0202	AH	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0202	AI	ひびわれ	0.20	0.97
横桁0102	AJ	ひびわれ	0.20	0.50
横桁0102	AK	ひびわれ	0.20	0.75

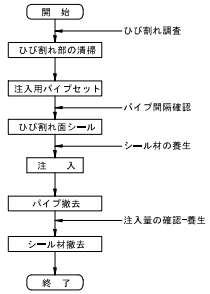
ひびわれ充填工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0102	あ	遊離石灰	—	0.15
主桁0102	い	遊離石灰	—	0.05
主桁0102	う	遊離石灰	—	0.10
主桁0102	え	遊離石灰	—	0.35
主桁0201	お	遊離石灰	—	0.20
主桁0201	か	遊離石灰	—	0.10
主桁0201	き	遊離石灰	—	0.20
主桁0201	く	遊離石灰	—	0.35
床版0301	け	遊離石灰	—	0.20

ひびわれ注入工詳細図



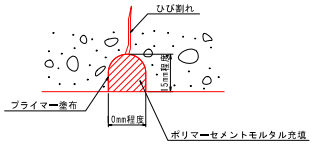
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



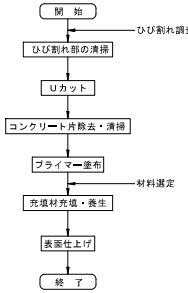
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Uカット工法の施工要領〕



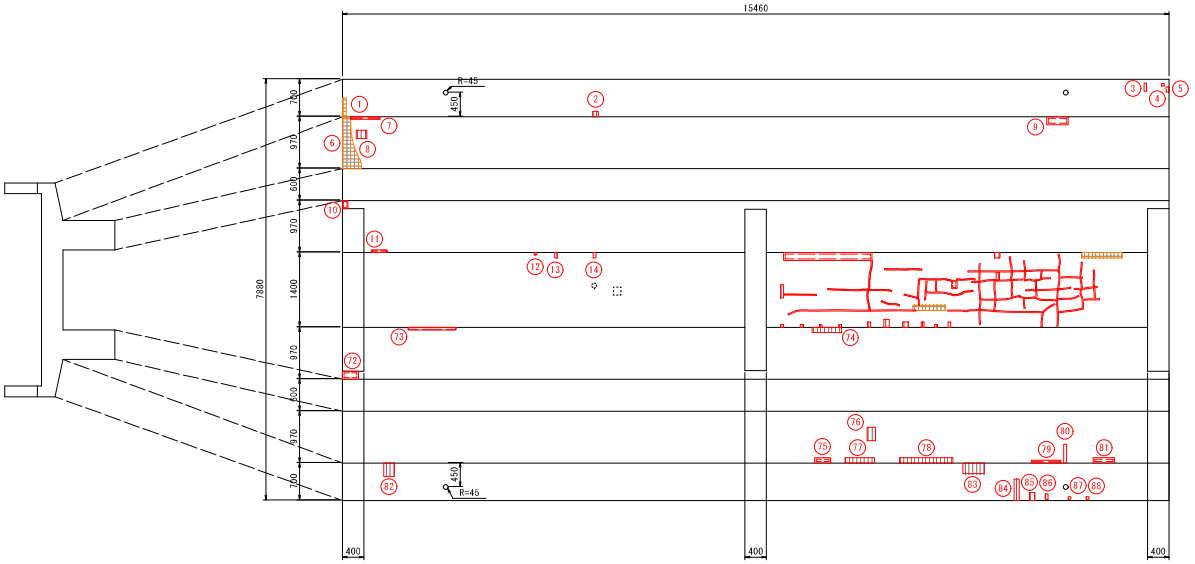
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

【玉笠橋】

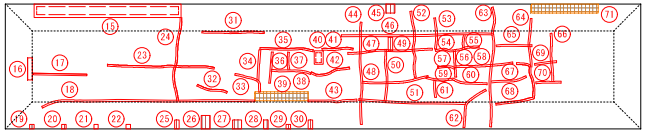
工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その8）		
縮尺	1:50	図面番号	10 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その9） S=1:50

（第5径間）断面修復工



床版0202拡大図 S=1:30



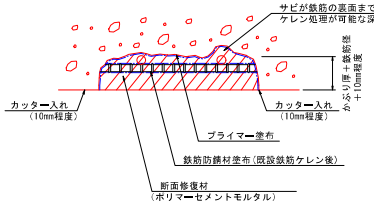
損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

断面修復工

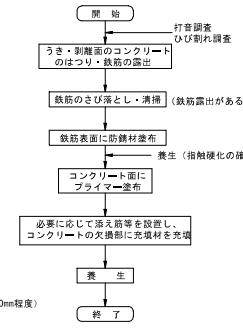
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0101	1	うき	350.00	50.00	50.000	0.0175	0.0009
床版0101	2	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0101	3	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
床版0101	4	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0101	5	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0101	6	うき	970.00	350.00	50.000	0.3395	0.0170
主桁0101	7	剥離	50.00	550.00	50.000	0.0275	0.0014
主桁0101	8	鉄筋露出	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0102	9	剥離	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
主桁0101	10	剥離	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
主桁0101	11	剥離	50.00	300.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0201	12	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0201	13	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0201	14	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	15	剥離	150.00	1650.00	50.000	0.2475	0.0124
床版0202	16	鉄筋露出	250.00	50.00	50.000	0.0125	0.0006
床版0202	17	剥離	20.00	600.00	50.000	0.0120	0.0006
床版0202	18	剥離	20.00	2400.00	50.000	0.0480	0.0024
床版0202	19	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	20	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	21	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	22	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	23	剥離	20.00	1200.00	50.000	0.0240	0.0012
床版0202	24	剥離	20.00	950.00	50.000	0.0190	0.0010
床版0202	25	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	26	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	27	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0202	28	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	29	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0202	30	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	31	剥離	20.00	700.00	50.000	0.0140	0.0007
床版0202	32	剥離	20.00	350.00	50.000	0.0070	0.0004
床版0202	33	剥離	20.00	400.00	50.000	0.0080	0.0004
床版0202	34	剥離	20.00	350.00	50.000	0.0070	0.0004
床版0202	35	剥離	20.00	600.00	50.000	0.0120	0.0006
床版0202	36	剥離	20.00	350.00	50.000	0.0070	0.0004
床版0202	37	剥離	20.00	200.00	50.000	0.0040	0.0002
床版0202	38	剥離	20.00	450.00	50.000	0.0090	0.0005
床版0202	39	うき	100.00	600.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0202	40	剥離	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	41	剥離	20.00	350.00	50.000	0.0070	0.0004
床版0202	42	剥離	20.00	450.00	50.000	0.0090	0.0005
床版0202	43	剥離	20.00	550.00	50.000	0.0110	0.0006
床版0202	44	剥離	20.00	1150.00	50.000	0.0230	0.0012
床版0202	45	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0202	46	剥離	20.00	1700.00	50.000	0.0340	0.0017
床版0202	47	剥離	20.00	950.00	50.000	0.0190	0.0010
床版0202	48	剥離	20.00	750.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	49	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0202	50	剥離	20.00	600.00	50.000	0.0120	0.0006
床版0202	51	剥離	20.00	1200.00	50.000	0.0240	0.0012
床版0202	52	剥離	20.00	750.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	53	剥離	20.00	350.00	50.000	0.0070	0.0004
床版0202	54	剥離	20.00	500.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0202	55	剥離	20.00	150.00	50.000	0.0030	0.0002
床版0202	56	剥離	20.00	300.00	50.000	0.0060	0.0003
床版0202	57	剥離	20.00	200.00	50.000	0.0040	0.0002
床版0202	58	剥離	20.00	650.00	50.000	0.0130	0.0007
床版0202	59	剥離	20.00	300.00	50.000	0.0060	0.0003
床版0202	60	剥離	20.00	400.00	50.000	0.0080	0.0004
床版0202	61	剥離	20.00	200.00	50.000	0.0040	0.0002
床版0202	62	剥離	20.00	540.00	50.000	0.0108	0.0005
床版0202	63	剥離	20.00	1350.00	50.000	0.0270	0.0014
床版0202	64	剥離	20.00	550.00	50.000	0.0110	0.0006
床版0202	65	剥離	20.00	400.00	50.000	0.0080	0.0004
床版0202	66	剥離	20.00	530.00	50.000	0.0106	0.0005
床版0202	67	剥離	20.00	400.00	50.000	0.0080	0.0004
床版0202	68	剥離	20.00	950.00	50.000	0.0190	0.0010
床版0202	69	剥離	20.00	250.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0202	70	剥離	20.00	280.00	50.000	0.0056	0.0003
床版0202	71	うき	100.00	750.00	50.000	0.0750	0.0038
主桁0201	72	剥離	150.00	300.00	50.000	0.0450	0.0023
主桁0201	73	剥離	50.00	900.00	50.000	0.0450	0.0023
主桁0202	74	鉄筋露出	100.00	550.00	50.000	0.0550	0.0028
主桁0202	75	剥離	100.00	300.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0202	76	鉄筋露出	100.00	550.00	50.000	0.0550	0.0028
主桁0202	77	鉄筋露出	100.00	1000.00	50.000	0.1000	0.0050
主桁0202	78	鉄筋露出	250.00	150.00	50.000	0.0375	0.0019
主桁0202	79	剥離	50.00	550.00	50.000	0.0275	0.0014
主桁0202	80	鉄筋露出	350.00	50.00	50.000	0.0175	0.0009
主桁0202	81	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0301	82	鉄筋露出	250.00	200.00	50.000	0.0500	0.0025
床版0301	83	鉄筋露出	200.00	400.00	50.000	0.0800	0.0040
床版0301	84	鉄筋露出	400.00	100.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0301	85	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0301	86	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0301	87	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0301	88	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



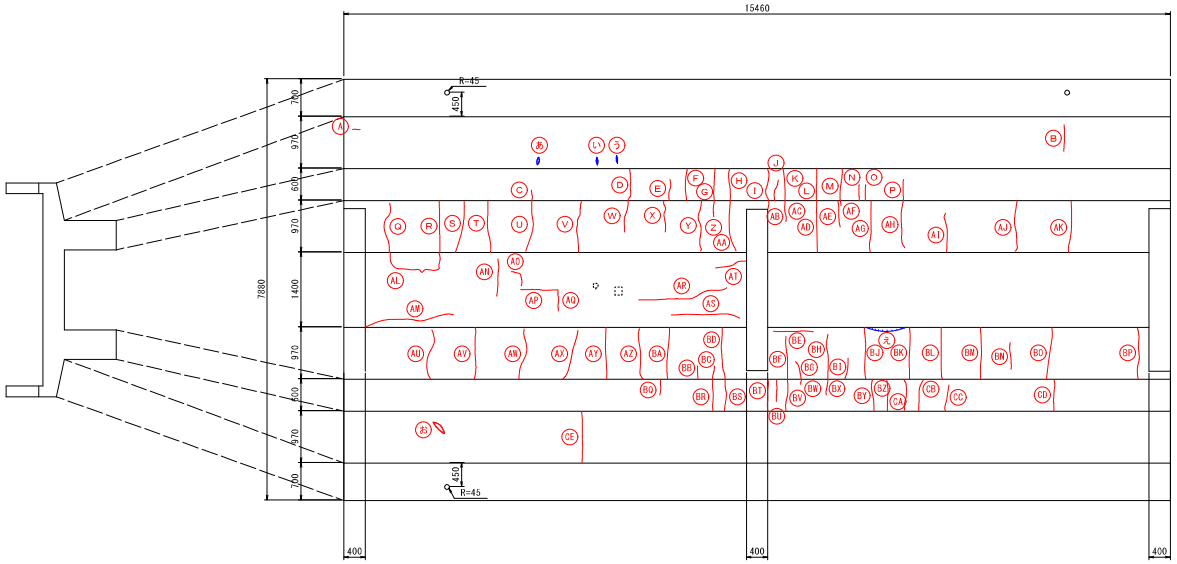
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務
路線名等	町道玉笠線
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）
図面名	上部工補修詳細図（その9）
縮尺	1:50　図面番号　11 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター

上部工補修詳細図（その10） S=1:50

（第5径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0101
端横桁（P4）



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0102
中間横桁（終点）



損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

ひびわれ注入工

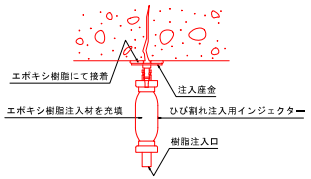
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	A	ひびわれ	0.30	0.15
主桁0102	B	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0101	C	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0101	D	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	E	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	F	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	G	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	H	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	I	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	J	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0102	K	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	L	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	M	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	N	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0102	O	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0102	P	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	Q	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	R	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	S	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	T	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	U	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	V	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	W	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	X	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	Y	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	Z	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0101	AA	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AB	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0102	AC	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0102	AD	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AE	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0102	AF	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0102	AG	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AH	ひびわれ	0.20	0.90
主桁0102	AI	ひびわれ	0.20	0.75
主桁0102	AJ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AK	ひびわれ	0.20	0.97
床版0201	AL	床版ひびわれ	0.25	1.70
床版0201	AM	床版ひびわれ	0.20	1.50
床版0201	AN	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0201	AO	床版ひびわれ	0.20	0.40
床版0201	AP	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0201	AQ	床版ひびわれ	0.20	0.40
床版0201	AR	床版ひびわれ	0.20	1.70
床版0201	AS	床版ひびわれ	0.20	1.30
床版0201	AT	床版ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	AU	ひびわれ	0.50	0.97
主桁0201	AV	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	AW	ひびわれ	0.20	0.97

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0201	AX	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AY	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	AZ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BA	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BB	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0201	BC	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0201	BD	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	BE	ひびわれ	0.20	0.75
主桁0202	BF	ひびわれ	0.20	0.80
主桁0202	BG	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0202	BH	ひびわれ	0.20	0.85
主桁0202	BI	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	BJ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	BK	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	BL	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	BM	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	BN	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0202	BO	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	BP	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BQ	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	BR	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	BS	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	BT	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0202	BU	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	BV	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	BW	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	BX	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0202	BY	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0202	BZ	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CA	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CB	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CC	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CD	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0202	CE	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CF	ひびわれ	0.20	0.97
横桁0102	CG	ひびわれ	0.20	0.50
横桁0102	CH	ひびわれ	0.20	0.50

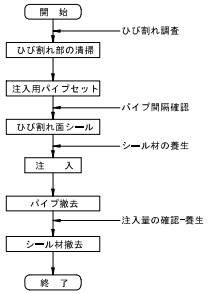
ひびわれ充填工（縁字箇所）

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	あ	遊離石灰		0.15
主桁0101	い	遊離石灰		0.15
主桁0101	う	遊離石灰		0.15
主桁0202	え	遊離石灰		0.75
主桁0201	お	遊離石灰		0.30
横桁0101	か	遊離石灰		0.75
横桁0102	き	遊離石灰		0.20
横桁0102	く	遊離石灰		0.20

ひびわれ注入工詳細図



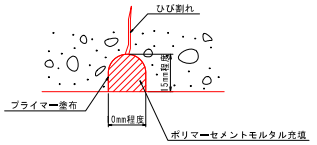
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



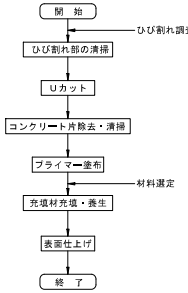
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Uカット工法の施工要領〕



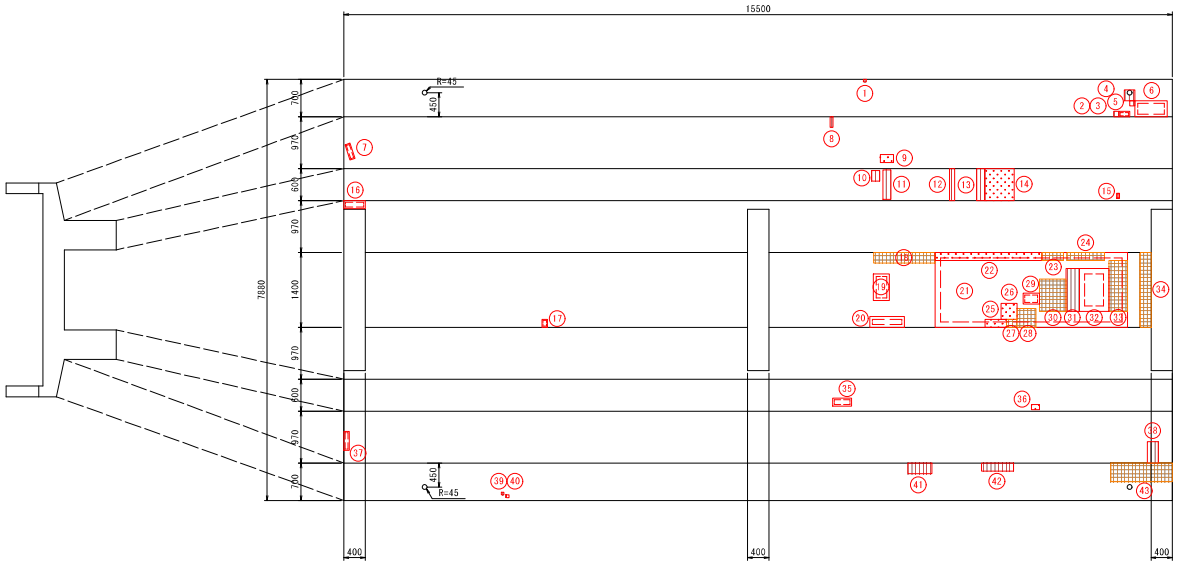
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その10）		
縮尺	1:50	図面番号	12 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その11）S=1:50

（第6径間）断面修復工



横桁0101
端横桁(P5)

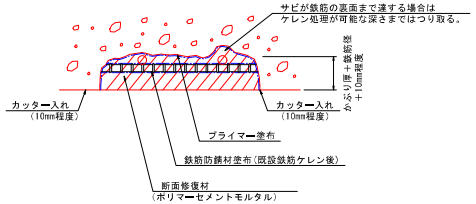


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

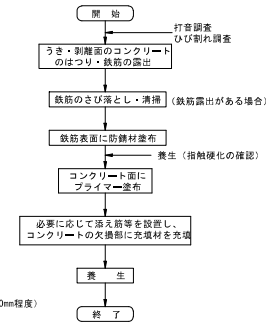
断面修復工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]
床版0101	1	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0101	2	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0101	3	剥離	100.00	200.00	50.000	0.0200	0.0010
床版0101	4	鉄筋露出	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
床版0101	5	鉄筋露出	100.00	100.00	50.000	0.0100	0.0005
床版0101	6	剥離	300.00	600.00	50.000	0.1800	0.0090
主桁0101	7	剥離,欠損	300.00	100.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0102	8	鉄筋露出	200.00	50.00	50.000	0.0100	0.0005
主桁0102	9	豆板	150.00	250.00	50.000	0.0375	0.0019
主桁0102	10	鉄筋露出	200.00	150.00	50.000	0.0300	0.0015
主桁0102	11	鉄筋露出	550.00	150.00	50.000	0.0825	0.0041
主桁0102	12	鉄筋露出	600.00	100.00	50.000	0.0600	0.0030
主桁0102	13	鉄筋露出	600.00	150.00	50.000	0.0900	0.0045
主桁0102	14	豆板	600.00	550.00	50.000	0.3300	0.0165
主桁0102	15	剥離	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
主桁0101	16	剥離	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0201	17	剥離	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0202	18	うき	200.00	1150.00	50.000	0.2300	0.0115
床版0202	19	剥離	500.00	300.00	50.000	0.1500	0.0075
床版0202	20	剥離	200.00	650.00	50.000	0.1300	0.0065
床版0202	21	剥離	1400.00	3600.00	50.000	5.0400	0.2520
床版0202	22	豆板	150.00	2000.00	50.000	0.3000	0.0150
床版0202	23	うき	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0202	24	うき	150.00	700.00	50.000	0.1050	0.0053
床版0202	25	豆板	150.00	400.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0202	26	豆板	300.00	300.00	50.000	0.0900	0.0045
床版0202	27	うき	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0202	28	うき	350.00	350.00	50.000	0.1225	0.0061
床版0202	29	剥離	200.00	300.00	50.000	0.0600	0.0030
床版0202	30	うき	600.00	500.00	50.000	0.3000	0.0150
床版0202	31	鉄筋露出	800.00	250.00	50.000	0.2000	0.0100
床版0202	32	剥離	800.00	550.00	50.000	0.4400	0.0220
床版0202	33	うき	950.00	350.00	50.000	0.3325	0.0166
床版0202	34	うき	1400.00	200.00	50.000	0.2800	0.0140
主桁0202	35	剥離	150.00	350.00	50.000	0.0525	0.0026
主桁0202	36	豆板	100.00	150.00	50.000	0.0150	0.0008
主桁0201	37	剥離,欠損	350.00	100.00	50.000	0.0350	0.0018
主桁0202	38	鉄筋露出	400.00	200.00	50.000	0.0800	0.0040
床版0301	39	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0301	40	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0301	41	鉄筋露出	200.00	450.00	50.000	0.0900	0.0045
床版0301	42	鉄筋露出	150.00	600.00	50.000	0.0900	0.0045
床版0301	43	うき	250.00	1150.00	50.000	0.2875	0.0144
横桁0101	44	剥離	500.00	1200.00	50.000	0.6000	0.0300
横桁0101	45	鉄筋露出	350.00	100.00	50.000	0.0350	0.0018

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



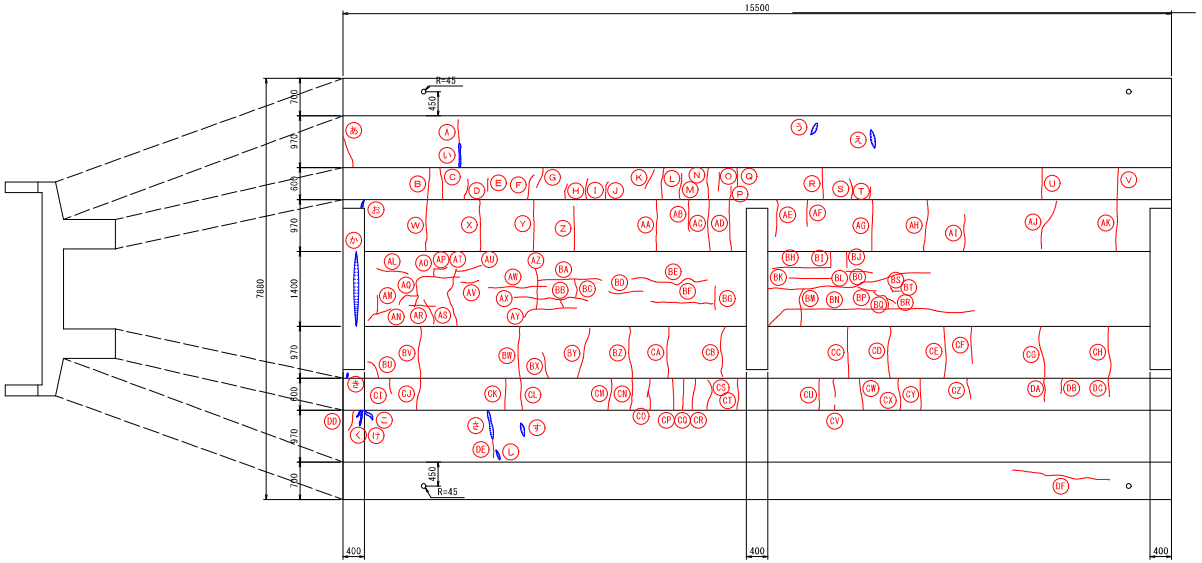
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その11）		
縮尺	1:50	図面番号	13 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その12）S=1:50

（第6径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0101
端横桁（P5）



横桁0102
中間横桁（起点）



損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

ひびわれ注入工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	A	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0101	B	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	C	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	D	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	E	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0101	F	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0101	G	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	H	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0101	I	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	J	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0101	K	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0101	L	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	M	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0101	N	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	O	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0101	P	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0101	Q	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0102	R	ひびわれ	0.20	0.80
主桁0102	S	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0102	T	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0102	U	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	V	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	W	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	X	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	Y	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	Z	ひびわれ	0.25	0.85
主桁0101	AA	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0101	AB	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	AC	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	AD	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AE	ひびわれ	0.20	0.70
主桁0102	AF	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0102	AG	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	AH	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AI	ひびわれ	0.25	0.70
主桁0102	AJ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AK	ひびわれ	0.20	0.97
床版0201	AL	床版ひびわれ	0.20	0.60
床版0201	AM	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0201	AN	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0201	AO	床版ひびわれ	0.20	1.35
床版0201	AP	床版ひびわれ	0.20	0.40
床版0201	AQ	床版ひびわれ	0.20	0.45
床版0201	AR	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0201	AS	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0201	AT	床版ひびわれ	0.25	1.15
床版0201	AU	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0201	AV	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0201	AW	床版ひびわれ	0.20	1.10
床版0201	AX	床版ひびわれ	0.20	1.40
床版0201	AY	床版ひびわれ	0.20	1.05
床版0201	AZ	床版ひびわれ	0.20	0.75

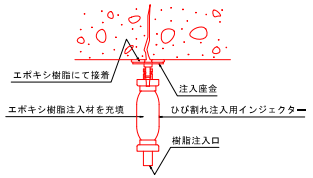
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
床版0201	BA	床版ひびわれ	0.20	1.20
床版0201	BB	床版ひびわれ	0.20	0.15
床版0201	BC	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0201	BD	床版ひびわれ	0.20	0.65
床版0201	BE	床版ひびわれ	0.20	1.50
床版0201	BF	床版ひびわれ	0.20	1.10
床版0201	BG	床版ひびわれ	0.20	0.45
床版0202	BH	床版ひびわれ	0.20	1.10
床版0202	BI	床版ひびわれ	0.20	0.30
床版0202	BJ	床版ひびわれ	0.20	0.30
床版0202	BK	床版ひびわれ	0.20	0.80
床版0202	BL	床版ひびわれ	0.20	3.10
床版0202	BM	床版ひびわれ	0.20	0.72
床版0202	BN	床版ひびわれ	0.20	4.00
床版0202	BO	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0202	BP	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0202	BQ	床版ひびわれ	0.20	0.50
床版0202	BR	床版ひびわれ	0.20	0.20
床版0202	BS	床版ひびわれ	0.20	0.10
床版0202	BT	床版ひびわれ	0.20	0.15
主桁0201	BU	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0201	BV	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BW	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BX	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0201	BY	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	BZ	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	CA	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	CB	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	CC	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	CD	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	CE	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	CF	ひびわれ	0.20	0.70
主桁0202	CG	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	CH	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	CI	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	CJ	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CK	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CL	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CM	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CN	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CO	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CP	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CQ	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CR	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	CS	ひびわれ	0.20	0.60

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0201	CT	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CU	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CV	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0202	CW	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CX	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CY	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	CZ	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	DA	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0202	DB	ひびわれ	0.30	0.30
主桁0202	DC	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0201	DD	ひびわれ	0.90	0.40
主桁0201	DE	ひびわれ	0.20	0.35
床版0301	DF	床版ひびわれ	0.35	1.85
横桁0102	DG	ひびわれ	0.25	0.80

ひびわれ充填工

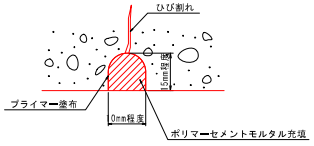
部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	あ	ひびわれ	3.00	0.60
主桁0101	い	遊離石灰	3.00	0.45
主桁0102	う	遊離石灰	-	0.25
主桁0102	え	遊離石灰	-	0.35
主桁0101	お	遊離石灰	-	0.15
横桁0101	か	遊離石灰	-	1.40
主桁0201	き	遊離石灰	-	0.10
主桁0201	く	遊離石灰	-	0.15
主桁0201	け	遊離石灰	-	0.30
主桁0201	こ	遊離石灰	-	0.25
主桁0201	さ	遊離石灰	-	0.55
主桁0201	し	遊離石灰	-	0.20
主桁0201	す	遊離石灰	-	0.25
横桁0101	せ	遊離石灰	-	0.40

ひびわれ注入工詳細図

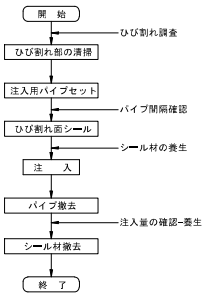


ひびわれ充填工法詳細図

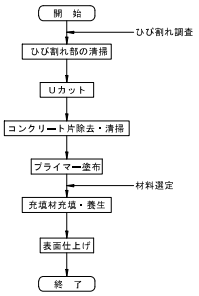
（Uカット工法）



〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



〔Ｕカット工法の施工要領〕



注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

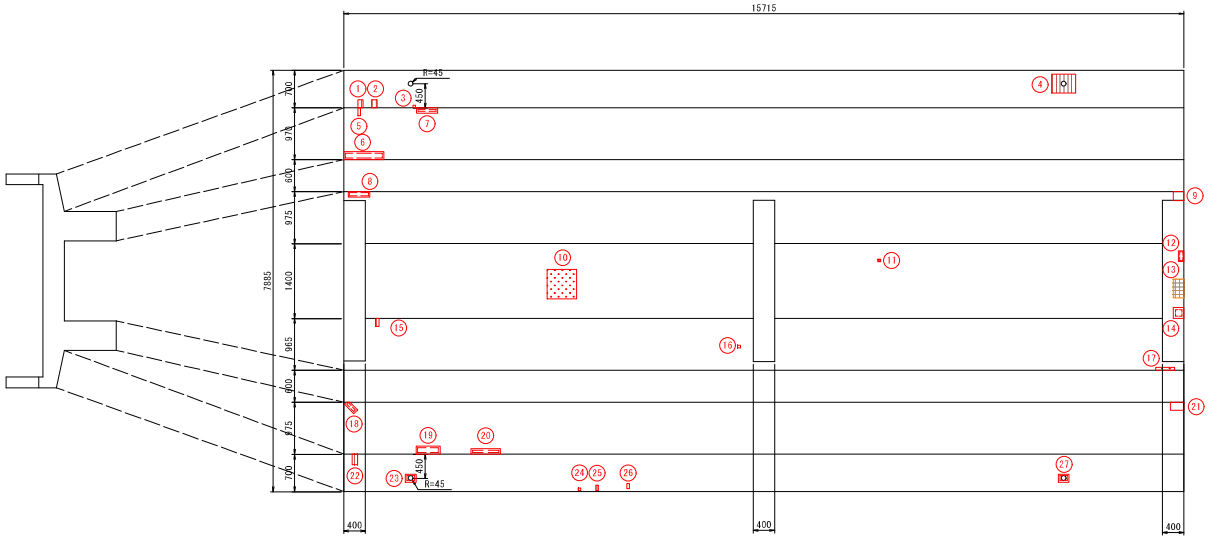
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その12）		
縮尺	1:50	図面番号	14 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その13）S=1:50

（第7径間）断面修復工

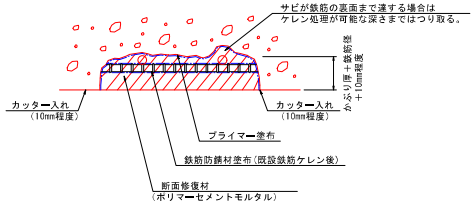


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

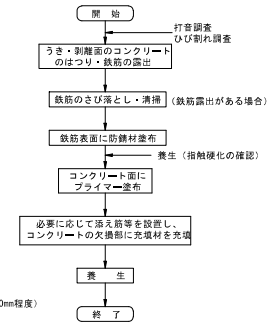
断面修復工

部材	箇所	種別	幅 W【mm】	延長 L【mm】	深さ t【mm】	面積 A【m2】	体積 V【m3】
床版0101	1	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0101	2	鉄筋露出	150.00	100.00	50.000	0.0150	0.0008
床版0101	3	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0101	4	鉄筋露出	350.00	450.00	50.000	0.1575	0.0079
主桁0101	5	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
主桁0101	6	剥離	150.00	750.00	50.000	0.1125	0.0056
主桁0101	7	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
主桁0101	8	剥離	100.00	400.00	50.000	0.0400	0.0020
主桁0102	9	欠損	200.00	170.00	50.000	0.0340	0.0017
床版0201	10	豆板	550.00	500.00	50.000	0.2750	0.0138
床版0202	11	剥離	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
横桁0103	12	剥離	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
横桁0103	13	うき	350.00	200.00	50.000	0.0700	0.0035
横桁0103	14	剥離	200.00	200.00	50.000	0.0400	0.0020
主桁0201	15	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
主桁0201	16	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
主桁0202	17	欠損	50.00	350.00	50.000	0.0175	0.0009
主桁0201	18	剥離	250.00	100.00	50.000	0.0250	0.0013
主桁0201	19	剥離	150.00	450.00	50.000	0.0675	0.0034
主桁0201	20	剥離	100.00	550.00	50.000	0.0550	0.0028
主桁0202	21	欠損	150.00	250.00	50.000	0.0375	0.0019
床版0301	22	鉄筋露出	200.00	100.00	50.000	0.0200	0.0010
床版0301	23	剥離	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015
床版0301	24	鉄筋露出	50.00	50.00	50.000	0.0025	0.0001
床版0301	25	鉄筋露出	100.00	50.00	50.000	0.0050	0.0003
床版0301	26	鉄筋露出	150.00	50.00	50.000	0.0075	0.0004
床版0301	27	剥離	150.00	200.00	50.000	0.0300	0.0015

断面修復工詳細図



〔断面修復工法の施工要領〕



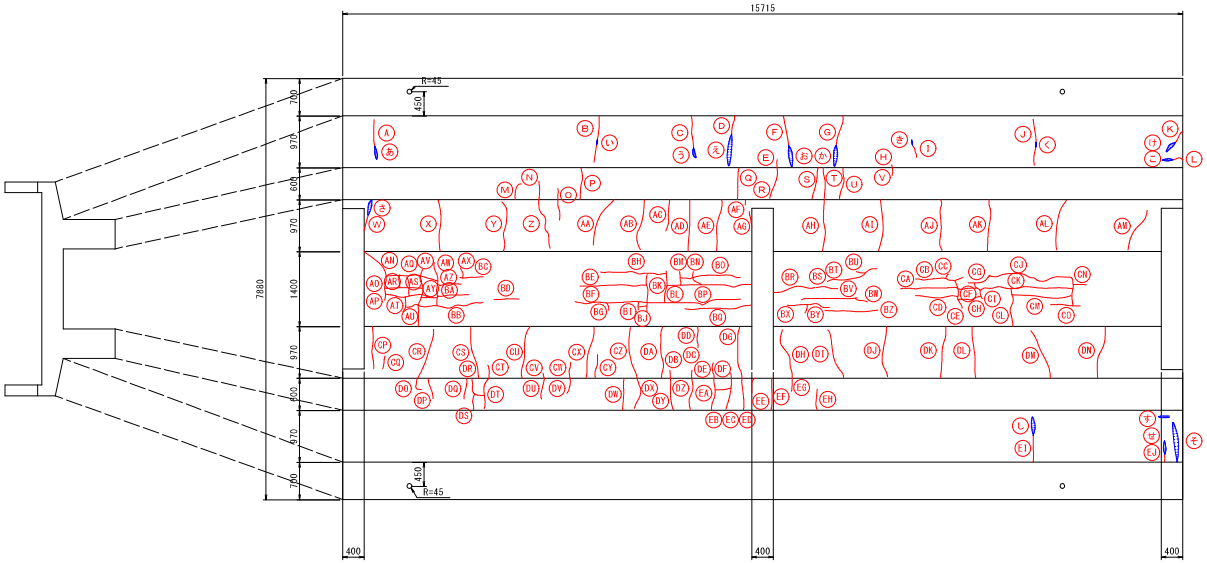
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
注）補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
注）はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。
注）鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。（10～20mm程度）
注）はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。
注）コテ等で下地に3～5mm厚みでしごき塗りを行い、1回の塗厚20mm程度で塗り重ねていくこと。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その13）		
縮尺	1:50	図面番号	15 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その14） S=1:50

（第7径間）ひびわれ注入工，ひびわれ充填工



横桁0102
中間横桁（起点）



横桁0102
中間横桁（終点）

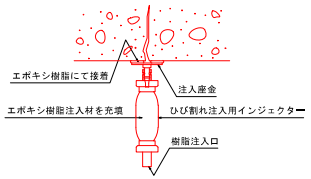


横桁0103
端横桁（A2）

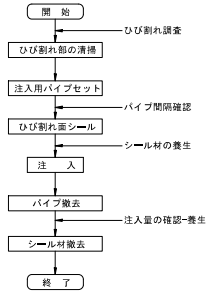


損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		豆板	
鉄筋露出		すりへり		その他	

ひびわれ注入工詳細図



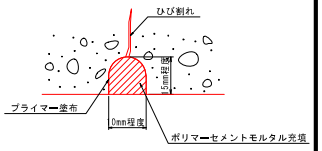
〔ひび割れ注入工法の施工要領〕



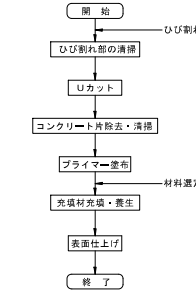
注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）基本的にひび割れ幅0.2～1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

（Uカット工法）



〔Uカット工法の施工要領〕



注）施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注）充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
注）基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰等で注入が困難な箇所を対象とする。
注）遊離石灰部は研掃して状態を見極めて、補修の必要性を判断すること。
注）損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ注入工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	A	ひびわれ	0.30	0.50
主桁0101	B	ひびわれ	0.20	0.87
主桁0101	C	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	D	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0102	E	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0102	F	ひびわれ	0.30	0.57
主桁0102	G	ひびわれ	0.20	0.57
主桁0102	H	ひびわれ	0.20	0.05
主桁0102	I	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0102	J	ひびわれ	0.20	0.87
主桁0102	K	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0102	L	ひびわれ	0.20	0.20
主桁0101	M	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0101	N	ひびわれ	0.20	0.35
主桁0101	O	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	P	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	Q	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	R	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	S	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	T	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	U	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0102	V	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0101	W	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0101	X	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0101	Y	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	Z	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	AA	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	AB	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	AC	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0101	AD	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0101	AE	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0101	AF	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0101	AG	ひびわれ	0.30	0.30
主桁0102	AH	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	AI	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0102	AJ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AK	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AL	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0102	AM	ひびわれ	0.20	0.97

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
床版0201	AN	床版ひびわれ	0.20	1.10
床版0201	AO	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0201	AP	床版ひびわれ	0.20	0.85
床版0201	AQ	床版ひびわれ	0.20	0.98
床版0201	AR	床版ひびわれ	0.20	0.25
床版0201	AS	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0201	AT	床版ひびわれ	0.20	0.30
床版0201	AU	床版ひびわれ	0.20	0.25
床版0201	AV	床版ひびわれ	0.20	1.10
床版0201	AW	床版ひびわれ	0.20	0.83
床版0201	AX	床版ひびわれ	0.20	0.20
床版0201	AY	床版ひびわれ	0.20	0.30
床版0201	AZ	床版ひびわれ	0.20	0.45
床版0201	BA	床版ひびわれ	0.20	0.60
床版0201	BB	床版ひびわれ	0.20	1.25
床版0201	BC	床版ひびわれ	0.20	0.44
床版0201	BD	床版ひびわれ	0.20	0.48
床版0201	BE	床版ひびわれ	0.20	1.25
床版0201	BF	床版ひびわれ	0.20	3.13
床版0201	BG	床版ひびわれ	0.20	0.15
床版0201	BH	床版ひびわれ	0.20	1.25
床版0201	BI	床版ひびわれ	0.20	0.15
床版0201	BJ	床版ひびわれ	0.20	0.15
床版0201	BK	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0201	BL	床版ひびわれ	0.20	0.60
床版0201	BM	床版ひびわれ	0.20	0.25
床版0201	BN	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0201	BO	床版ひびわれ	0.20	1.15
床版0201	BP	床版ひびわれ	0.20	1.60
床版0201	BQ	床版ひびわれ	0.20	1.25
床版0202	BR	床版ひびわれ	0.20	0.80
床版0202	BS	床版ひびわれ	0.20	0.41
床版0202	BT	床版ひびわれ	0.20	0.99
床版0202	BU	床版ひびわれ	0.20	0.45
床版0202	BV	床版ひびわれ	0.20	1.05
床版0202	BW	床版ひびわれ	0.20	0.25
床版0202	BX	床版ひびわれ	0.20	0.81
床版0202	BY	床版ひびわれ	0.20	0.15
床版0202	BZ	床版ひびわれ	0.30	0.99

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
床版0202	CA	床版ひびわれ	0.20	1.07
床版0202	CB	床版ひびわれ	0.20	0.90
床版0202	CC	床版ひびわれ	0.20	0.10
床版0202	CD	床版ひびわれ	0.20	0.80
床版0202	CE	床版ひびわれ	0.20	0.55
床版0202	CF	床版ひびわれ	0.20	0.34
床版0202	CG	床版ひびわれ	0.20	0.46
床版0202	CH	床版ひびわれ	0.20	0.45
床版0202	CI	床版ひびわれ	0.20	0.35
床版0202	CJ	床版ひびわれ	0.20	2.15
床版0202	CK	床版ひびわれ	0.20	1.76
床版0202	CL	床版ひびわれ	0.20	0.70
床版0202	CM	床版ひびわれ	0.20	1.12
床版0202	CN	床版ひびわれ	0.20	0.25
床版0202	CO	床版ひびわれ	0.30	0.56
主桁0201	CP	ひびわれ	0.30	0.80
主桁0201	CQ	ひびわれ	0.40	0.25
主桁0201	CR	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0201	CS	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	CT	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0201	CU	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0201	CV	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0201	CW	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	CX	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	CY	ひびわれ	0.20	0.45
主桁0201	CZ	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	DA	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0201	DB	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0201	DC	ひびわれ	0.20	0.15
主桁0201	DD	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0201	DE	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	DF	ひびわれ	0.20	0.10
主桁0201	DG	ひびわれ	0.25	0.97
主桁0202	DH	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	DI	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	DJ	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	DK	ひびわれ	0.30	0.97
主桁0202	DL	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0202	DM	ひびわれ	0.30	0.97

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0202	DN	ひびわれ	0.20	0.97
主桁0201	DO	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	DP	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0201	DQ	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0201	DR	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0201	DS	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	DT	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	DU	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0201	DV	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	DW	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	DX	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	DY	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	DZ	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	EA	ひびわれ	0.25	0.60
主桁0201	EB	ひびわれ	0.20	0.30
主桁0201	EC	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0201	ED	ひびわれ	0.30	0.60
主桁0201	EE	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0202	EF	ひびわれ	0.20	0.60
主桁0202	EG	ひびわれ	0.20	0.25
主桁0202	EH	ひびわれ	0.20	0.40
主桁0202	EI	ひびわれ	0.20	0.50
主桁0202	EJ	ひびわれ	0.30	0.15
横桁0102	EK	ひびわれ	0.30	0.55
横桁0102	EL	ひびわれ	0.20	0.97

ひびわれ充填工

部材	箇所	種別	幅 W [mm]	延長 L [m]
主桁0101	あ	遊離石灰	−	0.25
主桁0101	い	遊離石灰	−	0.10
主桁0101	う	遊離石灰	−	0.20
主桁0101	え	遊離石灰	−	0.60
主桁0102	お	遊離石灰	−	0.40
主桁0102	か	遊離石灰	−	0.40
主桁0102	き	遊離石灰	−	0.10
主桁0102	く	遊離石灰	−	0.10
主桁0102	け	遊離石灰	−	0.25
主桁0102	こ	遊離石灰	−	0.20
主桁0101	さ	遊離石灰	−	0.30
主桁0202	し	遊離石灰	−	0.35
主桁0202	す	遊離石灰	−	0.20
主桁0202	せ	遊離石灰	−	0.25
主桁0202	そ	遊離石灰	−	0.75
横桁0103	た	遊離石灰	−	0.45

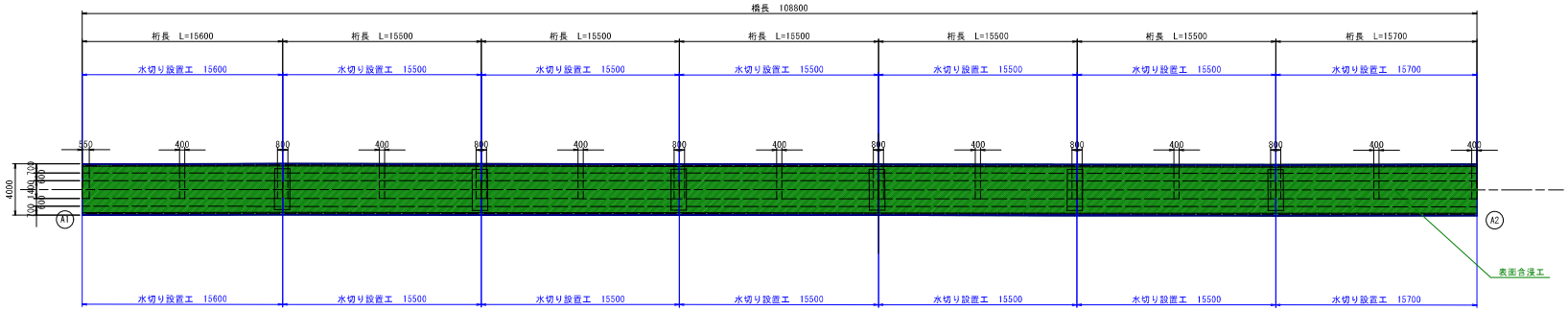
【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その14）		
縮尺	1:50	図面番号	16 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		

上部工補修詳細図（その15） S=1:200

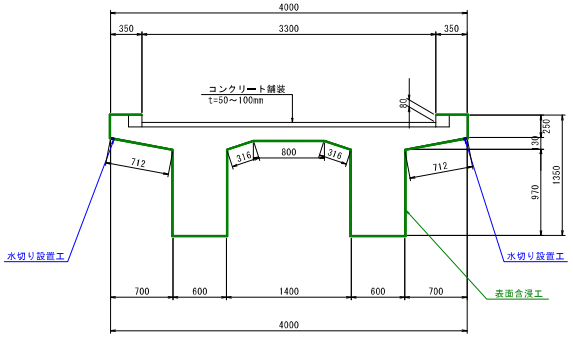
表面含浸工，水切り設置工

平面図

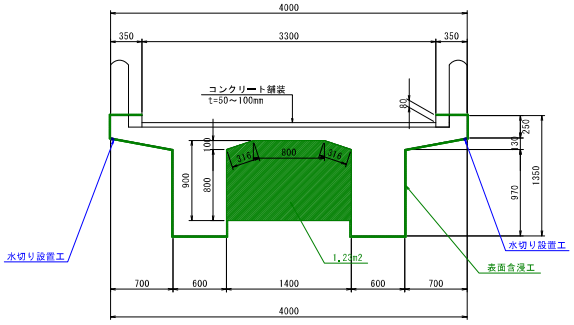


RCT桁断面図 S=1:30

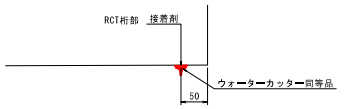
（標準部）



（横桁部）

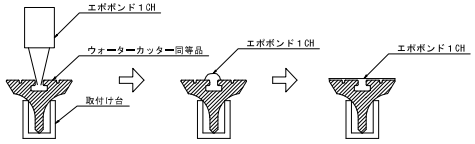


水切り設置詳細図



注）地覆側面からの漏水対策として、下面側へ水が流入しないように水切りを設置する。
注）施工手順について、接着性の観点から水切り設置を行った後に表面保護工の施工をすること。
〔水切り設置 → 表面保護工〕
注）本計画では水切り製品の「ウォーターカッター」を参考に示す。
注）「ウォーターカッター」同等品以上の水切りを設置すること。

橋梁桁端部水切り材



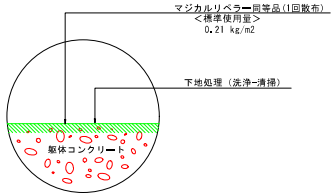
材料表

名　称	寸　法	重　量	材　質
ウォーターカッター同等品	W25×H20×L1000	80g/m	EPDMゴムスポンジ（ライトグレー）

表面含浸工詳細図

（シラン・シロキサン系表面含浸材）

【対象：桁下面】



※下地処理は基本的に散水や高圧洗浄処理で洗い流す程度であり、
著しい凹凸や付着物等の含浸性を阻害する要因となるものについては
高圧洗浄やディスクサンダーケレンによって除去-清掃すること。
※含浸工は、「マジカルリペラー」を参考に示すが、
別途製品を使用する場合は同等の機能効果を有する製品を使用し、その仕様に従順すること。
※マジカルリペラーはm2当たり0.21kgの1回散布とする。

【玉笠橋】

工事名	R6海陽町橋梁修繕詳細設計委託業務		
路線名等	町道玉笠線		
工事箇所	海陽町小川字玉笠（玉笠橋）		
図面名	上部工補修詳細図（その15）		
縮尺	1:200	図面番号	17 / 44
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	公益財団法人　徳島県建設技術センター		